

3月号

鳥取県の経済動向

Trends of Economy in Tottori pref.

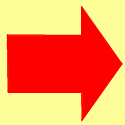
■平成25年12月～平成26年1月の主要指標をもとに

基調判断

Basic Economic Policy

変化の方向

一部に弱さが残るも、基調はなお持ち直しの動き



POINT

12月

- 一致指数は単月で2か月連続の前月比プラス、3か月平均は3か月連続のマイナス
- 生産面の弱さは残るものの、基調としてはなお持ち直しの動きにある

先行き

- 先行指数は単月・3か月平均ともに3か月連続の前月比プラス
- 不安材料は残るものの、明るい兆しも

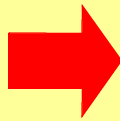
p.2

分野別の動向

Trends of Various Branches

変化の方向

消費



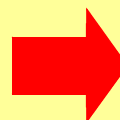
依然として弱さが残る

POINT

- 大型小売店＝百貨店・スーパーともに小幅な動きのなか、全体で2か月連続のマイナスに
- ホームセンター・家電量販店＝ホームセンターが低調だったため、全体で前年比マイナス
- 乗用車＝全ての車種で増加し、5か月連続の前年比プラス

p.4

投資



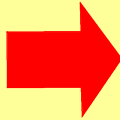
持ち直しの動きを続けるが、先行きに不透明感も

POINT

- 住宅投資＝貸家系は前年比マイナスに振れるものの、持家系はプラスを維持
- 設備投資＝単月・3か月平均ともに前年比マイナスに転じる
- 公共投資＝1月の時点で既に前年度・前々年度の累計金額を上回る

p.6

生産



なお横ばい圏内の動きだが、2か月連続のプラス

POINT

- 鉱工業生産＝生産指数は2か月連続の前月比プラス
 - ・基調：足元では、2か月連続のプラス
 - ・先行き：出荷と在庫のバランスは改善しつつあるも、消費増税など懸念材料は残る

p.8

雇用



着実に改善している

POINT

- 求人＝新規求人倍率は大幅な前月比プラス、有効求人倍率も着実に上昇を続ける
- 所定外労働＝製造業は13か月連続、全産業では10か月連続の前年比プラス

p.9

お知らせ

■インターネットでもご覧いただけます(カラーで表示) <http://www.pref.tottori.lg.jp/toukei/>

■本書に関するご意見は、地域振興部統計課まで

電話 0857-26-7104 / ファクシミリ 0857-23-5033 / メールアドレス toukei@pref.tottori.jp■全国の景気動向は、内閣府ホームページ内の「月例経済報告」でご覧ください <http://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei.html>

基調判断

Basic Economic Policy



一部に弱さが残るも、基調はなお持ち直しの動き

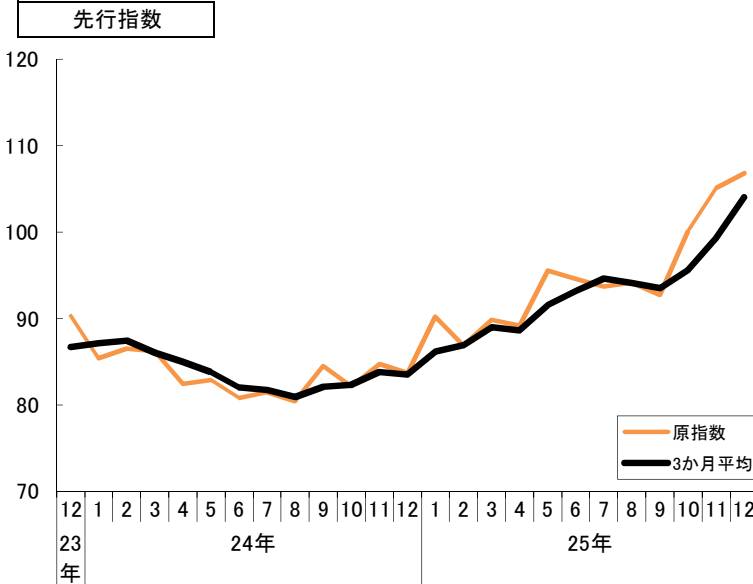
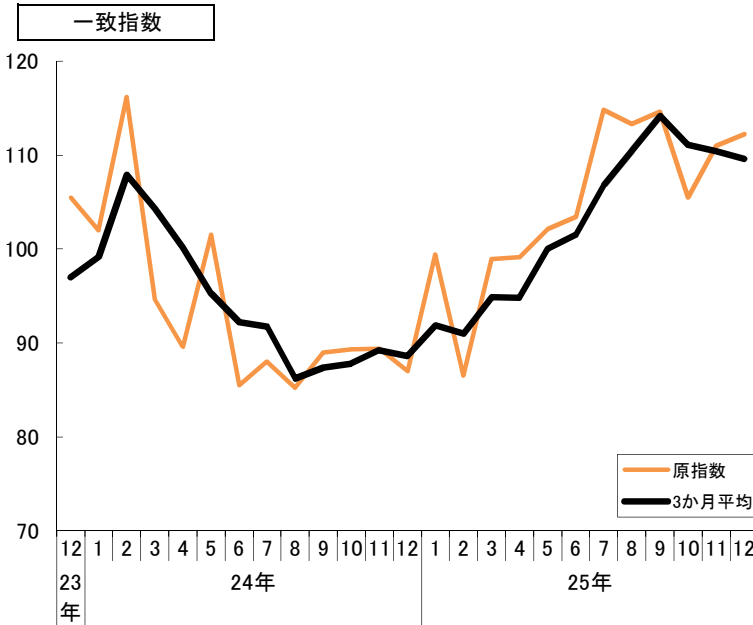
生産面の弱さが残るものの、引き続き雇用面が好調なことなどから、全体として基調はなお持ち直しの動きにある。不安材料は残るものの、先行指数が再び上昇を続けており、景気の先行きには明るい兆しも見られる

景気動向

一致指数は単月で2か月連続の前月比プラス、先行指数は3か月連続プラス

統計表p.10

■景気動向指数(CI=コンポジット・インデックス、平成22年=100)



※ 鉱工業指数の基準年改定に伴って関係指標を適及改定し、CIの基準年も改定したため、前号以前とは数字が一致しない

結果概要

- 12月のCI一致指数は、112.2
- 2か月連続の前月比プラス
- 3か月平均値は3か月連続の前月比マイナス
- 構成する指標の主な動き
 - ・ 8指標のうち7指標が改善、1指標が悪化
 - ・ 大口電力需要量は再びマイナスに振れ、悪化傾向が続く
 - ・ 一方、建築着工床面積はプラスに振れ戻り、改善傾向に
 - ・ 有効求人倍率、就職率は3か月連続、製造工業生産指数、実質百貨店販売額、人件費率、輸入通関実績は2か月連続のプラス

景気の足元

- 景気の基調は、雇用面などが中心となり、平成24年末頃から持ち直しの動きを続けてきたが、夏頃からやや鈍化が見られた
- 生産面の弱さが残るものの、引き続き雇用面が好調なことなどから全体として単月では上向き、基調はなお持ち直しの動きにある

結果概要

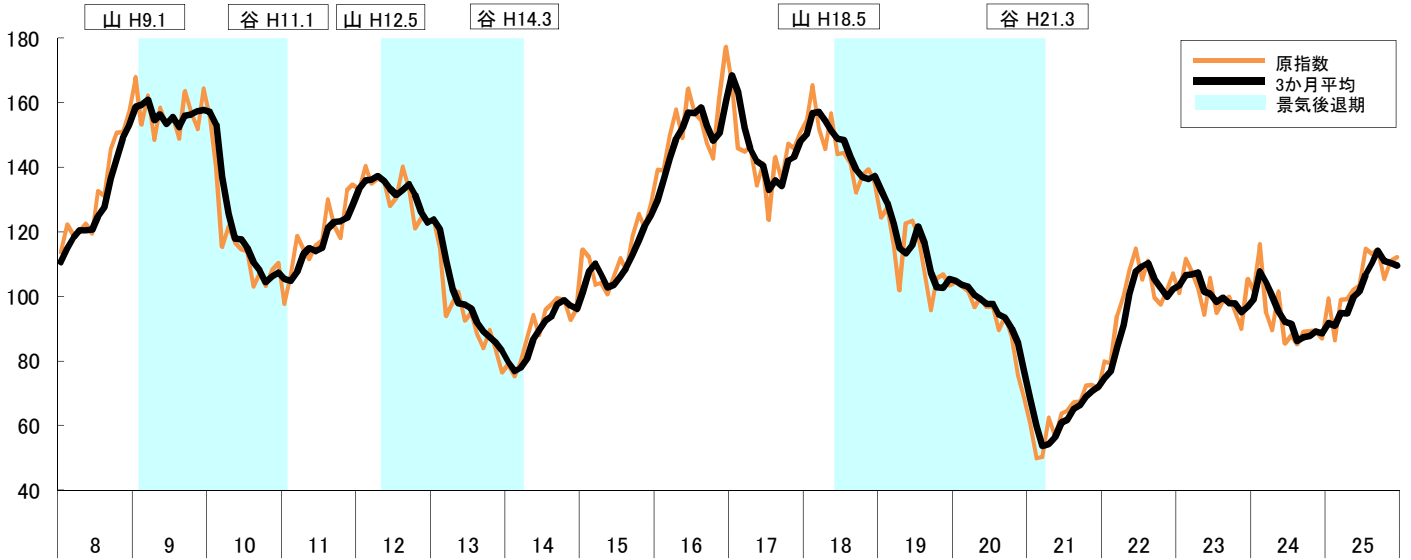
- 12月のCI先行指数は、106.8
- 3か月連続の前月比プラス
- 3か月平均値も3か月連続のプラス
- 構成する指標の主な動き
 - ・ 8指標のうち6指標が改善、2指標が悪化
 - ・ 新規求人数、不渡手形発生率は大きくマイナスに振れる
 - ・ 一方、日経商品指数、新設住宅着工戸数は小幅ながらプラスに振れる
 - ・ 所定外労働時間数、民間金融貸出残高は3か月連続、生産財生産指数、信用保証申込額は2か月連続のプラス

景気の先行き

- 生産面や投資面に不安材料は残るが、先行指数が再び上昇を続けており、景気の先行きには明るい兆しも見られる

		平成25年					
		7月	8月	9月	10月	11月	12月
CI一致指数	原指数	114.8	113.3	114.6	105.5	111.0	112.2
	前月差	11.4	▲ 1.5	1.3	▲ 9.1	5.5	1.2
	3か月平均	106.8	110.5	114.2	111.1	110.4	109.6
	前月差	5.3	3.7	3.7	▲ 3.1	▲ 0.7	▲ 0.8
CI先行指数	原指数	93.7	94.1	92.7	100.1	105.1	106.8
	前月差	▲ 0.9	0.4	▲ 1.4	7.4	5.0	1.7
	3か月平均	94.6	94.1	93.5	95.6	99.3	104.0
	前月差	1.5	▲ 0.5	▲ 0.6	2.1	3.7	4.7

【参考1】CI一致指数長期時系列(コンポジット・インデックス、平成22年=100)

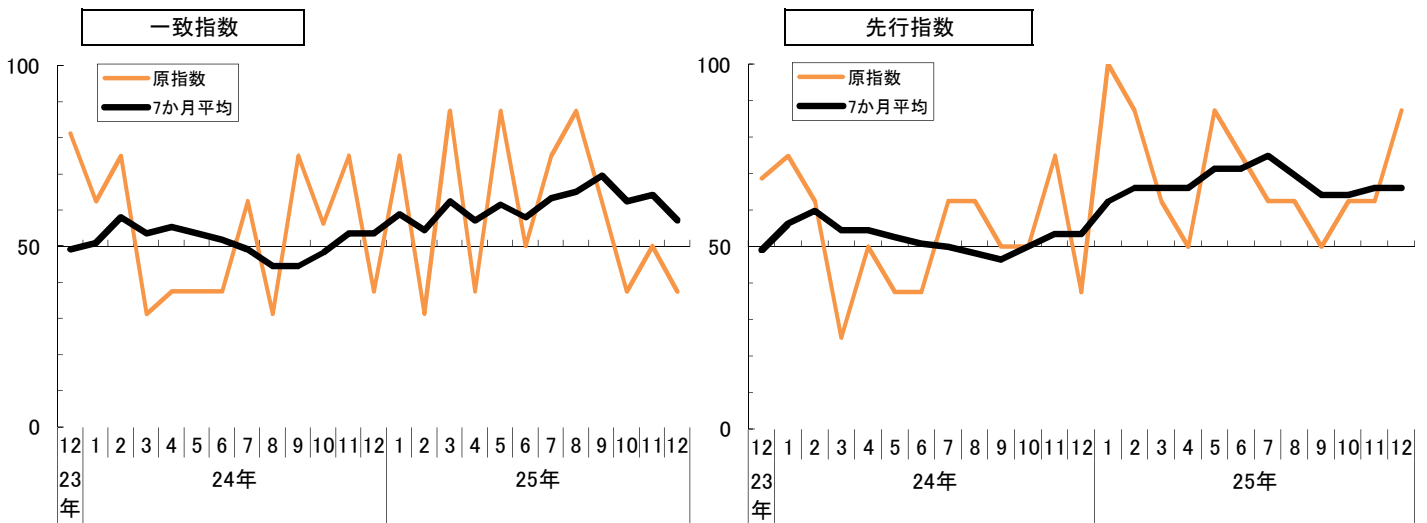


【参考2】DI指数(ディフュージョン・インデックス)

※DI指数=3か月前と比較して改善した指標の数÷採用された指標の数

【一致指数】 12月は37.5(2か月ぶりの50割れ)、7か月平均では57.1(14か月連続の50超)

【先行指数】 12月は87.5(3か月連続の50超)、7か月平均では66.1(14か月連続の50超)



		平成25年					
		7月	8月	9月	10月	11月	12月
DI一致指数	原指数	75.0	87.5	62.5	37.5	50.0	37.5
	7か月平均	63.4	65.2	69.6	62.5	64.3	57.1
DI先行指数	原指数	62.5	62.5	50.0	62.5	62.5	87.5
	7か月平均	75.0	69.6	64.3	64.3	66.1	66.1

指標解説

景気動向指数

足元の景気の動きを示す一致指数、先行性を示す先行指数、やや遅れて動く遅行指数の3つで構成される。
3か月前と比べて改善した指標の割合で景気の向きをとらえるDI(ディフュージョン・インデックス)と、各指標の変化率を合成した数値で景気の勢いをつかむのに適するCI(コンポジット・インデックス)の2種類がある。鳥取県では平成24年4月公表分から、それまでのDIに代わりCIを主体に景気の基調判断を行っている。
鳥取県の指数は、一致指数と先行指数がともに8指標(右表参照)、遅行指数が6指標で構成されている。

一致指数(8系列)		先行指数(8系列)	
1 有効求人倍率(一般)	2 就職率(一般)	1 所定外労働時間数(製造業)	2 新規求人数(一般)
3 製造工業生産指数	4 大口電力需要量	3 生産財生産指数	4 日経商品指数
5 実質百貨店販売額	6 建築着工床面積(鉱工業用)	5 新設住宅着工戸数	6 民間金融貸出残高
7 人件費率(製造業、逆)	8 輸入通関実績	7 信用保証申込額(逆)	8 不渡手形発生率(逆)

※「逆」は逆サイクル指標(増加→悪化、減少→改善とみなす指標)

消費

Personal Consumption



依然として弱さが残る

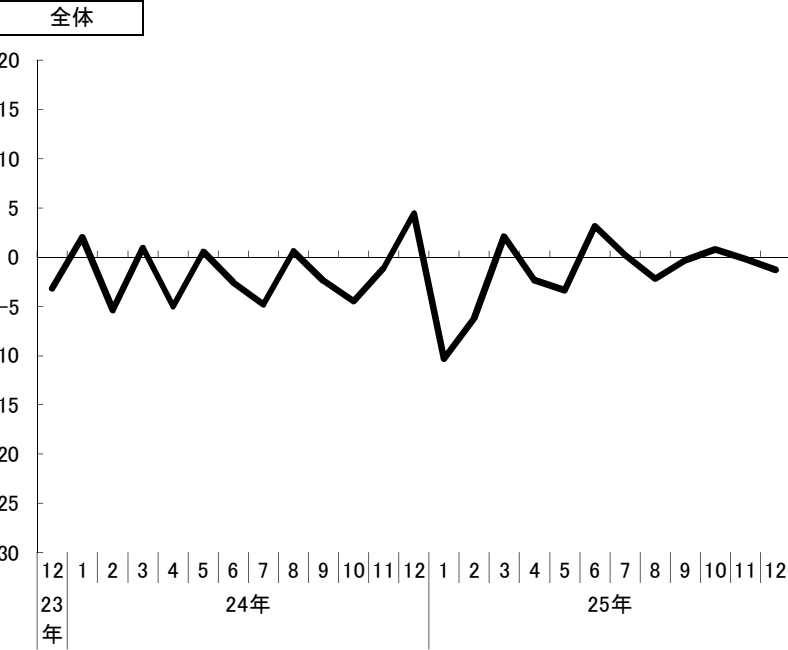
足元の消費は、乗用車が5か月連続の前年比大幅プラスとなるも、ホームセンター・家電量販店が再びマイナスに振れ、大型小売店も2ヶ月連続のマイナスとなるなど、消費全体としては依然として弱さが残る

1 大型小売店

百貨店・スーパーともに小幅な動きのなか、全体で2か月連続のマイナスに

統計表p.11

■大型小売店販売額(店舗調整後、前年同月比、%)



結果概要

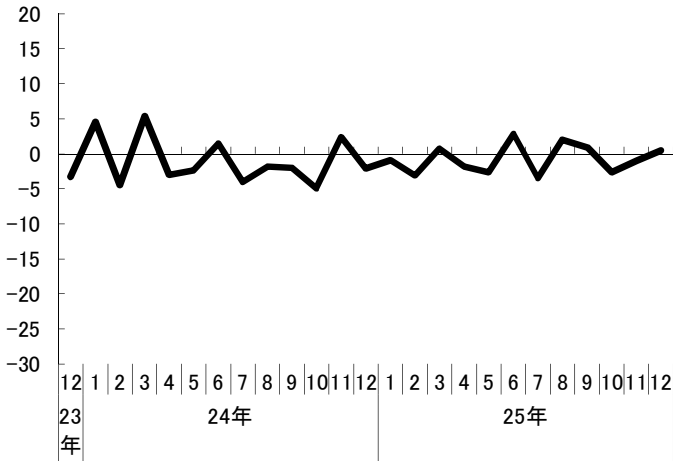
- 全体
 - ・12月は64億円、前年同月比1.3%減(2か月連続)
 - ・10品目中、8品目で前年を下回る
- 百貨店
 - ・12月は21億円、同0.5%増(3か月ぶり)
 - ・婦人服や家庭用品など6品目で減少も、身の回り品やその他の商品を中心に4品目で増加
- スーパー
 - ・12月は43億円、同2.2%減(3か月ぶり)
 - ・家庭用電気機械を除くすべての品目で減少

要因・先行き

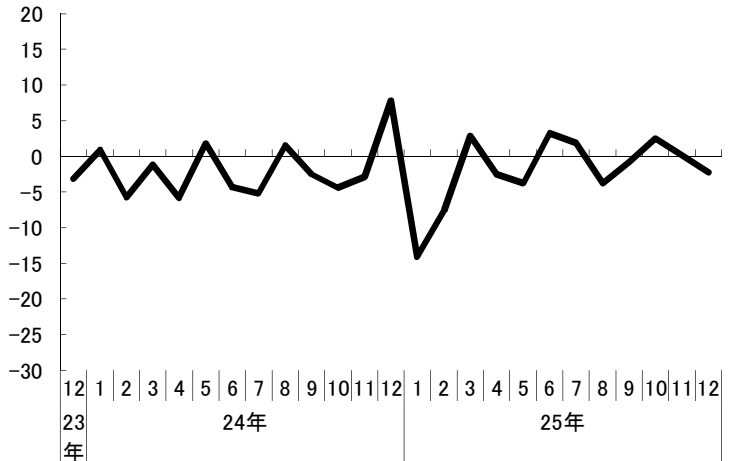
- 12月の要因
 - ・百貨店:消費増税前の駆け込み需要か高額品が好調
 - ・スーパー:衣料品やその他の商品のマイナスが全体を押し下げる
- 基調・先行き
 - ・一進一退のなか、全体として弱い動きが続いており足元では全体で2か月連続の前年同月比マイナス
 - ・先行きは、横ばいないしやや減少の動きが続く見通し

業態別

■百貨店販売額(店舗調整後、前年同月比、%)



■スーパー販売額(店舗調整後、前年同月比、%)



指標解説

単位:百万円、%

大型小売店販売額

百貨店とスーパーの販売額で構成される個人消費の指標。平成19年商業統計ベースでは、県内の大型店販売額は全体の10.6%を占めており、景気への感度も高いため消費動向の分析に広く活用されている。

集計には全店舗を合計する方法(店舗調整前)と、出店・閉店の影響を除き、比較対象時点の店舗構成を同じにしてカウントする方法(店舗調整後)がある。

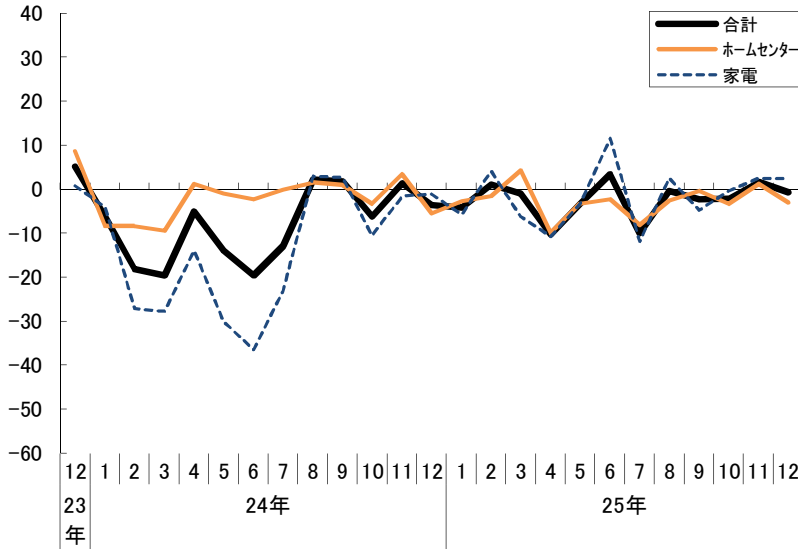
		平成25年					
		7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	販売額	5,159	5,333	4,560	4,699	5,156	6,430
	前年同月比	0.2	▲ 2.2	▲ 0.3	0.8	▲ 0.2	▲ 1.3
百貨店	販売額	1,598	1,495	1,330	1,436	1,811	2,095
	前年同月比	▲ 3.5	2.0	0.9	▲ 2.6	▲ 1.0	0.5
スーパー	販売額	3,562	3,838	3,231	3,263	3,345	4,335
	前年同月比	1.9	▲ 3.8	▲ 0.8	2.5	0.2	▲ 2.2

2 ホームセンター・家電量販店

ホームセンターが低調だったため、全体で前年比マイナス

統計表p.11

■ホームセンター・家電量販店販売額(前年同月比、%)



結果概要

- 全体
 - ・12月は37億円、前年同月比0.7%減
 - ・2か月ぶりのマイナス
- 業態別
 - ・ホームセンター: 20億円、同3.0%減(2か月ぶり)
 - ・家電: 16億円、同2.4%増(2か月連続)

要因・先行き

- 12月の要因
 - ・ホームセンター: ストーブなど暖房器具が不振
 - ・家電: 前月同様、白物家電が堅調で、パソコンもOSのサポート終了前の買い換え需要があった
- 基調・先行き
 - ・天候要因などで上下しつつ、基調としては横ばい圏内を推移しており、足元では2か月ぶりのマイナス
 - ・先行きは、金額自体も依然低水準となる見通し

指標解説

ホームセンター・家電量販店販売額

家庭用品を中心に住関連の商品を幅広く取り扱うホームセンターと家電製品の量販店の販売額。大型小売店販売額が主に「衣」と「食」の消費を反映するのに対し、この指標は「住」の消費動向をとらえるカギとなる。

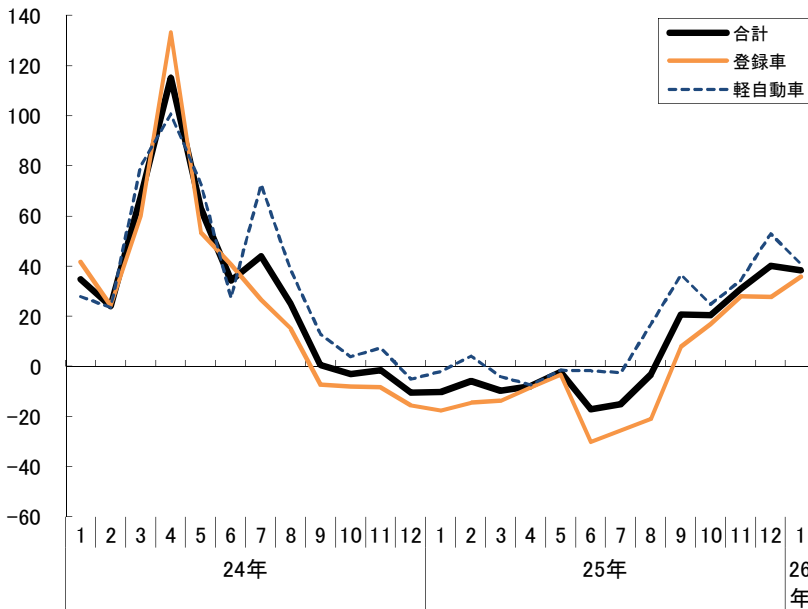
	平成25年					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	▲ 10.0	▲ 0.3	▲ 2.3	▲ 2.1	1.7	▲ 0.7
ホームセンター	▲ 8.1	▲ 2.6	▲ 0.3	▲ 3.2	1.3	▲ 3.0
家電量販店	▲ 11.8	2.6	▲ 4.7	▲ 0.3	2.5	2.4

3 乗用車

全ての車種で増加し、5か月連続の前年比プラス

統計表p.12

■乗用車新車新規登録台数(前年同月比、%)



結果概要

- 全体
 - ・1月は1,988台、前年同月比38.5%増
 - ・5か月連続のプラス
- 車種別
 - ・登録車: 35.9%増(5か月連続; 普通車49.2%増、小型車25.7%増)
 - ・軽自動車: 40.9%増(6か月連続)

要因・先行き

- 1月の要因
 - ・低燃費・低価格車人気の傾向が続くなか、全ての車種でプラス
- 基調・先行き
 - ・エコカー補助金終了(平成24年9月21日)後のマイナス基調から、9月以降プラス基調となっている
 - ・先行きも、当面はプラスで推移するとみられるが、増税後の落ち込みが懸念される

指標解説

乗用車新車登録台数

購入後に車両登録された新車のうち、「乗用車」の台数。普通車・小型車は運輸支局で登録されるため「登録車」と呼ばれ、専門の検査協会に登録される軽自動車と区別する。
耐久消費財の中でも高額な乗用車は、需要が景気動向に左右されやすいため、消費関連の景気指標として有効とされる。

	平成25年					平成26年
	8月	9月	10月	11月	12月	1月
合計	▲ 3.1	20.8	20.6	31.0	40.3	38.5
登録車	▲ 20.8	8.2	16.9	28.0	27.6	35.9
軽自動車	17.0	36.7	24.9	34.2	53.0	40.9

投資

Investment



持ち直しの動きを続けるが、先行きに不透明感も

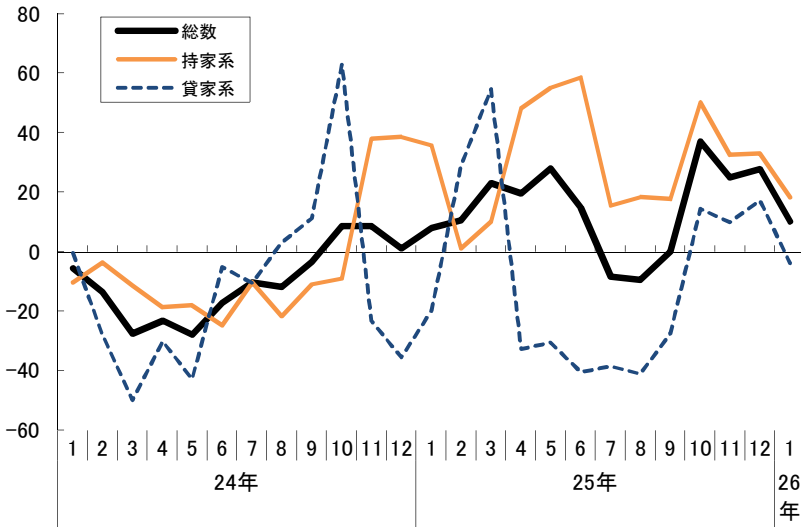
足元では、公共投資が順調に執行されているが、住宅投資でプラス幅が縮小し、設備投資もマイナスに振れる。全体として持ち直しの動きが続くものの、消費増税の駆け込み需要が終息する兆しが見られ、先行きに不透明感が漂う

1 住宅投資

貸家系は前年比マイナスに振れるものの、持家系はプラスを維持

統計表p.13

■新設住宅着工戸数(3か月平均、前年同月比、%)



結果概要

- 着工総数
 - ・1月は179戸、前年同月比5.9%増
 - ・2か月連続のプラス
 - ・床面積は同7.8%増(6か月連続)
 - ・3か月平均は同10.1%増(4か月連続)
- 各種別の動き
 - ・持家系(持家・分譲住宅)は94戸、前年同月比14.6%増
 - ・貸家系(貸家・給与住宅)は85戸、同2.3%減

要因・先行き

- 1月の要因
 - ・持家系は、単月、3か月平均とも前年比プラスを維持
 - ・貸家系は、前月のプラスからマイナスに振れる
- 基調・先行き
 - ・基調は、持ち直しの動きを維持している
 - ・先行きは、消費増税の駆け込み需要が終息する兆しが見られ、不透明感が残る

指標解説

※1月分は県統計課による速報値

新設住宅着工戸数

床面積10平方メートル以上の住宅の着工戸数。持家と分譲住宅からなる「持家系」とアパートなどの貸家と給与住宅の合計である「貸家系」に区分して集計される。

住宅は設備や部品が多く、関連産業のすそ野が広い。また、住宅購入と同時に家具や自動車、家電製品も買うことが多いため、国内需要への影響が大きく、景気や金利にも左右されることから、景気動向の先行指標として使われる。

		平成25年					平成26年
		8月	9月	10月	11月	12月	1月
総数	原数値	13.6	25.9	72.4	▲ 4.0	36.2	5.9
	3か月平均	▲ 9.6	0.0	37.0	24.9	27.9	10.1
持家系	原数値	35.3	42.3	72.0	4.3	42.5	14.6
	3か月平均	18.3	17.7	50.2	32.5	32.9	18.3
貸家系	原数値	▲ 19.4	▲ 3.4	73.2	▲ 21.8	22.2	▲ 2.3
	3か月平均	▲ 41.1	▲ 27.6	14.4	10.0	17.3	▲ 3.9

BIZの 焦点



安田 晴雄 氏 [安田精工株式会社 代表取締役社長]

景気先読みコラム

金型業界の活況が映し出す国内景気の強さ

長らく低迷していた国内の金型業界が徐々に活況を呈している。家電製品や自動車向けの金型を製造する当社でも昨年10月頃から受注が目に見えて増えてきた。工場はフル稼働を続け、従業員の残業規制を廃止して休日操業も行っている。今年6月までは受注残への対応で高水準の生産が続くそう。

現在生産している金型はユーザー企業が今年秋から冬にかけて量産する新製品などに用いられるので、家電や自動車メーカーは消費増税の影響で夏までは一時的に需要が落ち込んでも、秋口から回復すると見込んでいるのだろう。景気の足腰はそれだけ強くなっているということであり、当社の肌実感としても強含みの予感がある。

もともと、事業環境は依然厳しい。受注産業である金型業界の景況を左右するのは、ユーザー企業の商品開発や設備投資の動向だが、最近では自動車のモデルチェンジで端的な

ように、国内向けの製品の更新サイクルが長期化している。加えてグローバル化の中で安価な中国製などへの切り替えが加速し、受注の安定的な確保が難しい状況になっている。

これに対応するため、当社は製品用途や取引先の多角化を進めており、昭和42年の鳥取での開業当初はすべて家電製品など民生用機器向けだった売上高の構成は、今や民生用機器と自動車が3対7の割合となり、販路も4割が海外と様変わりしている。

ユーザー企業が国内向け商品の開発意欲を取り戻し、当社の生産水準もリーマン・ショック以前にまで回復した足元は、攻めの経営に転じる好機。今期は老朽化した工作機械を更新する予定だし、定期昇給を2年ぶりに再開する。人材育成もさらに充実させ、オンリーワンの技術と製品で厳しい生き残り競争を勝ち抜いていきたい。

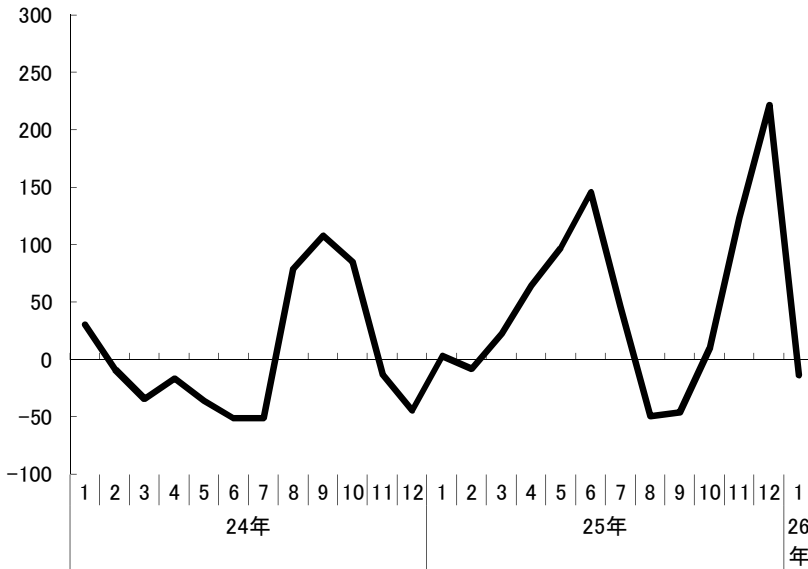
※この欄は、県内調査機関などの経済分析担当者が交代で担当します。

2 設備投資

単月・3か月平均ともに前年比マイナスに転じる

統計表p.14

■用途別着工建築物工事金額(総額、3か月平均、前年同月比、%)



結果概要

- 工事総額
 - ・1月は9億円、前年同月比47.3%減
 - ・2か月ぶりの前年同月比マイナス
 - ・3か月平均は同13.6%減(4か月ぶり)
- 主な用途別の動向(前年同月比)
 - ・製造業81.4%減、卸売・小売業49.9%減、医療・福祉60.1%減、その他のサービス業827.2%増

要因・先行き

- 1月の要因
 - ・目立った大型工事がなく、単月、3か月平均ともマイナスに転じる
 - ・主な工事: その他サービス業用建物新築(鳥取市)、医療・福祉用建築物建築(同)
- 基調・先行き
 - ・10月から持ち直し傾向に転じていたが、今月は10月の大幅増の影響がなくなり減少
 - ・先行きは、消費増税の影響から低調な動きとなる懸念も

※1月分は県統計課による速報値

指標解説

用途別着工建築物工事金額

工事に着手した新築、増築又は改築に係る床面積が10平方メートルを超える建築物の工事金額。製造業、卸売・小売業などの用途別に集計され、民間企業を中心とした設備投資の動向を知る有力な手がかりとなる。

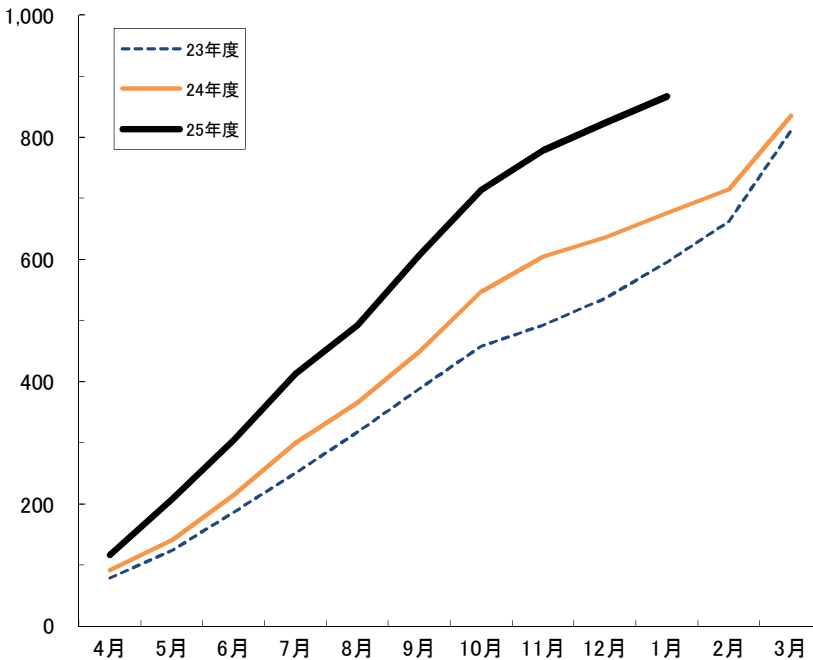
	平成25年					平成26年
	8月	9月	10月	11月	12月	1月
原数値	▲ 82.5	20.4	1951.6	▲ 47.9	75.3	▲ 47.3
3か月平均	▲ 49.6	▲ 45.8	10.1	123.7	221.9	▲ 13.6

3 公共投資

1月の時点で既に前年・前々年度の累計金額を上回る

統計表p.15

■公共工事請負金額(月別保証請負金額の累計、億円)



結果概要

- 1月の公共工事の発注
 - ・発注件数137件、前年同月比1.5%増
 - ・請負金額43億円、同11.2%増
- 発注者別請負金額(対前年比)
 - ・国94.5%減、県44.2%増、市町村8.2%減など
- 主な大型工事(発注者別)
 - ・鳥取県: 街路滝山桜谷線トンネル工事(交付金)
 - ・その他: 消防通信指令センター総合整備工事

要因・先行き

- 1月の要因
 - ・金額は、県が大幅増だったことにより全体を押し上げる
 - ・西日本全体では請負金額が前年同月比8.4%増(東日本は同44.2%増)
- 基調・先行き
 - ・今年度は発注者別で国を除くすべての発注者で既に昨年度の請負金額を上回り、全体の請負金額も既に上回る
 - ・ただし、全国的に入札不調が増加傾向にあり、このため予算繰越が増加することで伸びが鈍化する場合も

指標解説

公共工事請負金額

西日本建設業保証株式会社が請負業者と前払金の保証契約を結んだ公共工事の請負金額を集計したもの。発注のほとんどをカバーするため、公共工事の発注動向をとらえる指標として利用されている。請負契約と保証契約にはおおむね半月以内のタイムラグがある。

	平成25年					平成26年
	8月	9月	10月	11月	12月	1月
月額	80	115	106	65	45	43
年度累計額	493	608	714	779	824	867
同前年比(%)	34.6	35.1	30.2	28.6	29.3	28.2

生産

Production



なお横ばい圏内の動きだが、2か月連続のプラス

足元の生産動向は、主要業種では食料品、電気機械が減少したものの、電子部品・デバイスや一部工場の点検が終了したため増産したパルプ・紙・紙加工が大幅に増加したため、全体としてはなお横ばい圏内の動きだが、2か月連続の前月比プラス

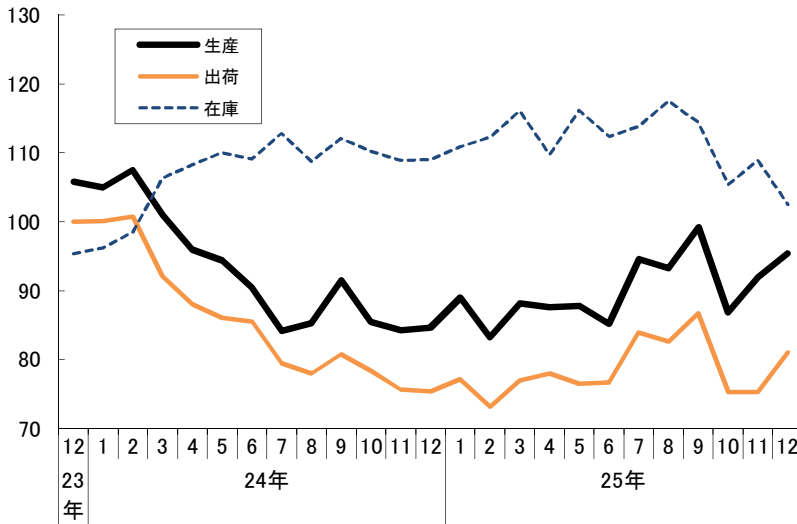
鉱工業生産動向

生産指数は2か月連続の前月比プラス

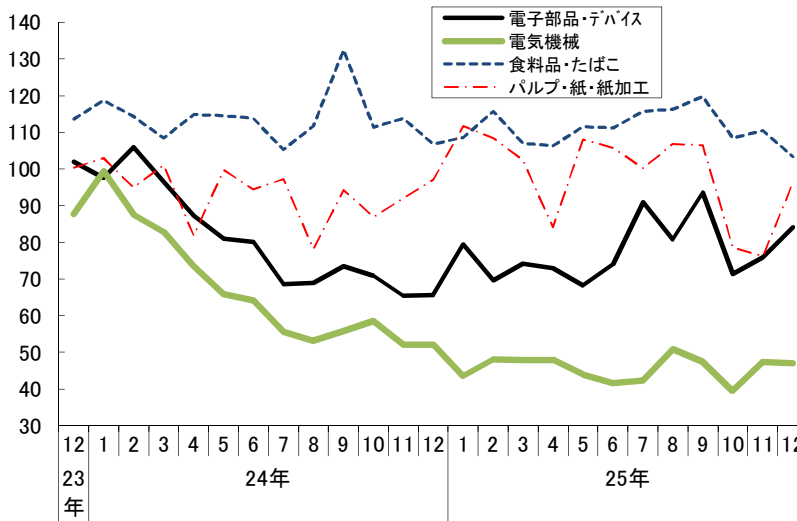
統計表p.16

■鉱工業生産動向(季節調整済、平成22年=100)

全体(生産・出荷・在庫指数)



主要業種(生産指数)



※基準年改定のため、数値は前号とは異なる

結果概要

- 全体(12月)
 - ・生産指数95.4、前月比3.7%上昇
 - ・出荷指数81.1、前月比7.7%上昇
 - ・在庫指数102.5、前月比5.9%低下
- 主要業種(生産指数)
 - ・電子部品・デバイス:前月比10.7%上昇
 - ・電気機械:前月比0.6%低下
 - ・食料品・たばこ:前月比6.5%低下
 - ・パルプ・紙・紙加工:前月比26.4%上昇

要因

- 電子部品・デバイス
 - ・液晶素子などが増加
- 電気機械
 - ・端子、その他の電気機械器具などで減少
- 食料品
 - ・ミネラルウォーター、その他の食料品や冷凍水産食品などで減少
- パルプ・紙・紙加工
 - ・製紙パルプ、印刷用紙などで増加
 - ・一部工場で定期点検が終了したことにより、大幅増
- その他
 - ・金属製品、輸送機械で増加

基調・先行き

- 基調
 - ・昨夏以降の生産動向は、若干の変動はあるも概ね横ばい圏内で推移
 - ・足元では、2か月連続のプラス
- 先行き
 - ・出荷と在庫のバランスが在庫水準の低下により改善しつつあるものの、消費増税など懸念材料は残る

指標解説

鉱工業生産指数

鉱業または製造業に属する企業の生産活動状況を示すものとして作成されている。

鉱工業は国内総生産に占める割合が高く、経済全体に及ぼす影響も大きいことから、経済分析上重要な指標となっている。

また、GDPなどと比べて速報性があることから景況感をはかる指標としても重視されている。

生産指数とあわせて、「出荷」、「在庫」などの指数も発表される。

※前月比の単位は%

		平成25年					
		7月	8月	9月	10月	11月	12月
全体	生産指数	94.6	93.3	99.2	86.9	92.0	95.4
	前月比	11.0	▲ 1.4	6.3	▲ 12.4	5.9	3.7
	出荷指数	83.9	82.6	86.7	75.3	75.3	81.1
	前月比	9.4	▲ 1.5	5.0	▲ 13.1	0.0	7.7
	在庫指数	113.8	117.6	114.4	105.4	108.9	102.5
	前月比	1.2	3.3	▲ 2.7	▲ 7.9	3.3	▲ 5.9
電子部品・デバイス	生産指数	90.9	80.9	93.5	71.4	76.0	84.1
	前月比	22.8	▲ 11.0	15.6	▲ 23.6	6.4	10.7
電気機械	生産指数	42.3	50.8	47.4	39.5	47.3	47.0
	前月比	1.7	20.1	▲ 6.7	▲ 16.7	19.7	▲ 0.6
食料品・たばこ	生産指数	115.8	116.2	119.7	108.5	110.5	103.3
	前月比	4.1	0.3	3.0	▲ 9.4	1.8	▲ 6.5
紙・パルプ・紙加工	生産指数	100.2	106.8	106.5	78.5	76.2	96.3
	前月比	▲ 5.3	6.6	▲ 0.3	▲ 26.3	▲ 2.9	26.4

雇用

Employment



着実に改善している

足元では、新規求人倍率は大幅な前月比プラスとなり、有効求人倍率も着実に上昇を続ける。製造業における所定外労働時間も13か月連続で前年比プラスとなるなど、着実に改善している

1 求人

新規求人倍率は大幅な前月比プラス、有効求人倍率も着実に上昇を続ける

統計表p.17

■新規求人倍率・有効求人倍率(季節調整済)

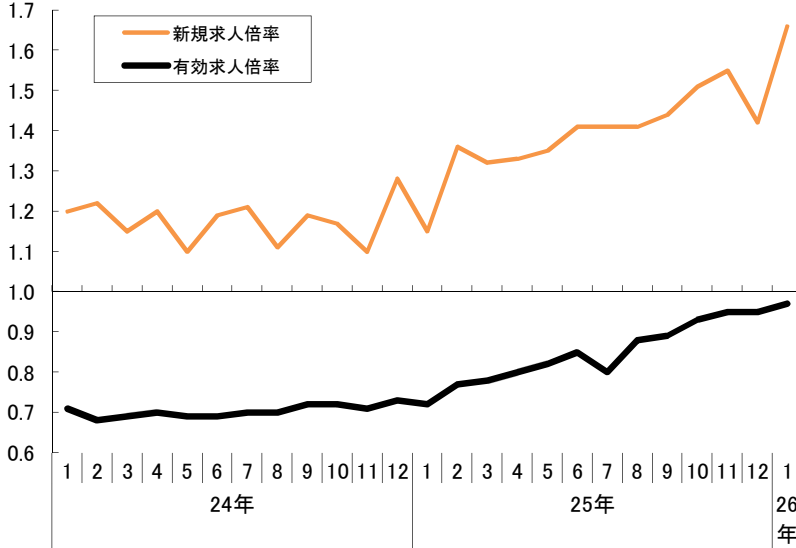
※季節指数の改定のため、数値は前号とは異なる

結果概要

- 新規求人倍率
 - ・1月は1.66倍、前月比0.24ポイントの上昇
- 有効求人倍率
 - ・1月は0.97倍、前月比0.02ポイントの上昇

要因・先行き

- 1月の要因
 - ・求職者数は前月比でやや減少し、ほぼすべての主要産業で新規求人数が増加
- 基調・先行き
 - ・前年2月以降、新規・有効求人倍率とも改善の動きを続けており、今月も特に新規で大幅な前月比プラス
 - ・正社員の有効求人倍率は0.54倍(原数値)と厳しいものの、引き続き改善の動きが続いている



指標解説

新規求人倍率・有効求人倍率

新規求人倍率は、求職者1人に対しどれだけの求人数があるかを示す指標。有効求人倍率は、新規求人数に前月からの繰越求人数を加えた有効求人数と、新規求職者数に前月からの繰越求職者数を加えた有効求職者数から算出される。

	平成25年					平成26年
	8月	9月	10月	11月	12月	1月
新規求人倍率	1.41	1.44	1.51	1.55	1.42	1.66
同前月比	0.00	0.03	0.07	0.04	▲ 0.13	0.24
有効求人倍率	0.88	0.89	0.93	0.95	0.95	0.97
同前月比	0.08	0.01	0.04	0.02	0.00	0.02

2 所定外労働

製造業は13か月連続、全産業では10か月連続の前年比プラス

統計表p.17

■所定外労働時間

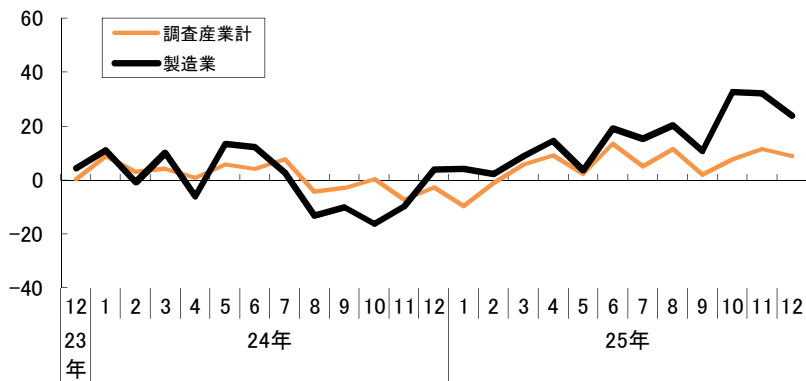
(事業所規模30人以上、平成22年=100とした労働時間指数の前年同月比、%)

結果概要

- 全産業
 - ・12月は10.9時間
 - ・労働時間指数は前年同月比9.1%増(10か月連続)
- 製造業 同23.9%増(13か月連続)

要因・先行き

- 12月の要因(製造業)
 - ・電気機械器具、輸送用機械器具、電子・デバイスなど、多くの業種でプラス
- 基調・先行き(製造業)
 - ・昨年末から前年比プラス基調が続く
 - ・先行きも、前年比プラス基調が続く見通し



指標解説

所定外労働時間

労働協約や就業規則で定められた所定内労働時間(正規の始業時刻から終業時刻までの実労働時間)を超えた労働時間。早出や残業、臨時の呼び出し、休日出勤などが含まれる。製造業では景気動向の影響を受けやすい。

	平成25年					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月
調査産業計(時間)	9.9	9.6	9.5	9.9	10.5	10.9
労働時間指数の同前年同月比(%)	5.3	11.7	2.2	7.7	11.7	9.1
うち製造業(%)	15.3	20.3	11.0	32.8	32.2	23.9

景気動向指数

鳥取県

CI指数(当月値)

先行指数	前月差に対する寄与度								一致指数	前月差に対する寄与度								遅行指数	前月差に対する寄与度										
	1 所定外労働時間数 製造業	2 新規求人 一般	3 生産財生産指数	4 日経商品指数	5 新設住宅着工戸数	6 民間金融貸出残高	7 信用保証申込額	8 不渡手形発生率		1 有効求人倍率	2 就職率	3 製造工業生産指数	4 大口電力需要量	5 実質百貨店販売額	6 建築着工床面積 鉱工業用	7 人件費率	8 輸入通関実績		1 常用雇用指数 製造業	2 雇用保険受給者実人員	3 消費者物価指数	4 営業倉庫保管残高	5 民間金融預貸率	6 実質法人事業税調定額					
																									前	前	逆	逆	前
23年 12月	90.3	4.8	0.1	1.9	2.1	▲1.3	▲1.2	0.3	0.7	2.4	105.5	15.4	1.8	0.2	1.9	1.4	▲0.1	3.7	4.8	1.7	80.5	▲0.8	▲1.6	▲0.1	0.2	0.2	0.4	0.5	
24年 1月	85.4	▲4.9	1.0	▲2.2	▲0.5	0.2	▲0.6	▲0.4	0.7	▲2.6	102.0	▲3.5	1.3	▲2.9	0.5	▲1.1	3.0	▲5.4	2.9	▲1.8	76.6	▲3.9	▲2.0	▲2.0	0.7	0.2	0.0	▲0.4	
2月	86.5	1.1	▲0.2	0.6	1.7	▲0.4	1.0	▲0.3	▲1.2	0.0	116.2	14.2	▲1.1	2.8	5.3	1.0	▲3.9	4.8	4.5	0.8	74.1	▲2.5	▲1.7	0.7	0.1	▲1.3	▲0.2	0.0	
3月	86.2	▲0.3	0.8	▲0.4	▲1.8	▲0.2	▲1.2	1.0	0.3	1.6	94.7	▲21.5	0.1	▲2.9	▲6.4	▲2.7	2.8	▲5.3	▲5.9	▲1.2	78.3	4.2	1.4	0.9	0.2	1.7	0.4	0.2	
4月	82.4	▲3.8	▲1.1	1.0	▲2.2	▲0.5	0.7	▲0.4	▲0.2	▲0.9	89.6	▲5.1	1.6	1.6	▲3.5	▲0.2	▲3.0	2.5	▲3.5	▲0.7	83.3	5.0	3.0	0.8	▲0.1	0.6	0.5	0.3	
5月	82.9	0.5	0.8	▲1.1	1.7	▲0.9	0.4	▲1.0	▲1.6	1.5	101.5	11.9	0.1	3.6	3.9	▲0.2	0.4	1.6	0.8	1.6	81.0	▲2.3	0.3	▲1.9	▲0.4	0.1	0.2	▲0.2	
6月	80.8	▲2.1	0.2	▲0.6	▲1.1	▲0.1	0.2	0.3	▲0.7	0.0	85.5	▲16.0	0.1	▲4.7	▲3.6	▲2.0	1.6	▲1.4	▲4.1	▲1.8	80.2	▲0.8	▲1.2	1.1	▲0.4	0.3	0.0	▲1.4	
7月	81.5	0.7	▲0.6	1.3	▲0.8	0.1	0.1	▲0.2	1.6	▲0.7	88.0	2.5	1.0	2.6	▲1.8	1.8	▲1.6	1.3	▲1.8	0.9	80.2	0.0	1.0	0.0	▲0.8	▲0.2	0.7	▲0.8	
8月	80.4	▲1.1	▲1.3	▲0.8	▲0.3	1.0	▲0.1	1.0	▲1.7	0.9	85.2	▲2.8	▲0.9	▲0.1	0.8	▲0.5	0.6	0.6	▲1.9	▲1.4	87.0	6.8	3.3	0.8	0.5	0.7	0.4	0.9	
9月	84.5	4.1	0.8	0.5	0.7	1.9	0.1	0.5	0.8	▲1.1	89.0	3.8	0.6	▲0.9	1.5	0.4	▲0.2	▲1.8	3.2	1.0	88.8	1.8	▲1.6	0.6	0.2	0.1	0.4	2.2	
10月	82.1	▲2.4	▲0.8	▲0.1	0.1	▲0.5	0.1	▲0.5	▲0.4	▲0.3	89.3	0.3	0.5	1.8	▲0.8	▲1.9	▲0.9	1.4	▲2.1	2.2	87.8	▲1.0	2.0	▲1.4	▲0.3	0.9	▲0.2	▲2.1	
11月	84.7	2.6	1.0	▲0.8	▲0.7	1.3	0.9	0.5	0.5	▲0.5	89.4	0.1	▲0.5	0.1	▲1.2	1.4	2.4	2.1	▲1.2	▲2.9	88.3	0.5	▲1.7	0.7	0.7	0.1	0.0	0.4	
12月	83.7	▲1.0	1.1	1.2	▲0.6	1.3	▲1.1	▲0.8	▲2.0	▲0.1	87.0	▲2.4	▲0.5	0.9	▲1.3	0.3	▲1.5	▲0.8	▲0.7	1.0	89.7	1.4	2.6	0.6	▲0.2	▲0.8	▲1.0	0.1	
25年 1月	90.2	6.5	▲0.5	0.3	2.2	▲0.1	1.4	0.3	2.2	0.3	99.4	12.4	▲1.0	▲0.2	3.8	0.8	0.6	3.9	3.7	0.8	85.4	▲4.3	▲1.3	▲1.7	▲0.5	▲0.9	0.6	▲0.8	
2月	86.9	▲3.3	▲0.5	0.5	2.2	▲0.2	0.9	0.9	0.0	▲0.1	86.5	▲12.9	1.6	1.4	▲4.7	0.5	▲0.7	▲3.8	▲4.6	▲2.6	88.9	3.5	1.8	1.3	▲0.2	▲0.5	0.2	0.9	
3月	89.8	2.9	1.7	▲0.7	0.5	▲0.2	▲0.6	0.9	0.6	0.6	98.9	12.4	1.0	▲2.0	2.7	0.1	1.6	2.3	2.6	4.1	91.9	3.0	2.8	0.2	▲0.5	0.0	0.6	▲0.3	
4月	89.2	▲0.6	▲0.6	0.6	▲1.9	0.2	1.3	0.4	▲0.3	▲1.0	99.1	0.2	1.6	1.8	▲3.1	0.6	▲1.2	3.0	▲0.2	▲2.4	96.1	4.2	0.8	▲0.3	0.6	0.9	1.1	0.7	
5月	95.5	6.3	▲0.7	1.6	2.6	2.1	▲0.2	1.4	▲0.7	0.0	102.1	3.0	2.2	▲2.1	3.6	1.2	▲0.4	▲3.1	2.5	▲0.8	95.9	▲0.2	▲1.8	▲0.6	0.4	0.3	0.8	0.4	
6月	94.6	▲0.9	1.2	▲1.6	▲1.3	0.2	▲0.8	▲0.6	1.6	0.0	103.4	1.3	0.5	1.3	3.0	0.1	2.0	0.2	▲3.0	3.1	93.1	▲2.8	▲2.0	0.3	0.5	▲0.7	▲0.9	▲0.4	
7月	93.7	▲0.9	▲1.1	1.7	1.7	0.7	▲0.6	0.2	▲2.2	▲1.3	114.8	11.4	2.3	3.9	5.4	1.6	▲3.1	▲2.8	5.4	▲1.2	92.0	▲1.1	▲2.1	▲1.4	1.0	▲0.4	0.0	1.9	
8月	94.1	0.4	▲1.0	▲0.9	▲1.9	0.7	1.5	▲0.6	1.6	1.1	113.3	▲1.5	▲1.5	▲2.3	▲2.7	0.9	2.3	0.4	▲0.4	1.7	87.0	▲5.0	▲2.3	0.6	0.3	▲0.2	▲0.9	▲2.5	
9月	92.7	▲1.4	▲0.2	▲0.7	1.7	▲0.4	0.5	▲0.1	0.2	▲2.5	114.6	1.3	▲0.2	▲1.6	2.4	▲2.9	▲0.6	1.4	2.0	0.7	90.6	3.6	2.0	▲0.3	0.3	0.0	0.0	1.6	
10月	100.1	7.4	1.8	1.5	▲0.9	1.1	1.3	0.2	▲0.9	3.1	105.5	▲9.1	2.0	3.0	▲4.7	▲1.6	▲1.7	▲5.1	▲2.9	91.7	1.1	1.2	2.0	0.0	未	未	▲0.8	▲0.7	
11月	105.1	5.0	0.9	0.4	1.7	▲0.2	▲1.2	0.2	0.6	2.6	111.0	5.5	1.0	0.4	2.3	1.6	0.6	▲1.7	0.5	0.9	93.8	2.1	0.6	1.2	0.1	未	未	0.2	0.0
12月	106.8	1.7	0.8	▲0.8	0.9	0.0	0.0	0.6	2.0	▲2.2	112.2	1.2	0.3	0.1	1.4	▲3.1	0.5	0.9	1.2	0.0	97.4	3.6	2.2	▲2.1	0.4	未	0.8	2.0	

調査機関

県統計課

注 鉱工業指数の基準年改定に伴って関係指標を遡及改定し、CIの基準年も改定したため、前号以前とは数字が一致しない

景気動向指数

先行指数	鳥取県						全国								
	CI指数(3か月平均値、平成22年=100)			DI指数			CI指数(平成22年=100)			DI指数					
	前月差	一致指数	遅行指数	前月差	一致指数	遅行指数	前月差	一致指数	遅行指数	前月差	一致指数	遅行指数			
													%	%	%
23年 12月	86.7	0.3	97.0	1.9	80.8	▲0.3	68.8	81.3	50.0	102.0	106.0	106.3	36.4	81.8	33.3
24年 1月	87.1	0.4	99.2	2.2	79.5	▲1.3	75.0	62.5	41.7	102.9	106.0	105.4	63.6	81.8	33.3
2月	87.4	0.3	107.9	8.7	77.1	▲2.4	62.5	75.0	33.3	104.1	106.7	107.0	72.7	72.7	50.0
3月	86.0	▲1.4	104.3	▲3.6	76.3	▲0.8	25.0	31.3	50.0	104.4	108.0	107.3	90.9	86.4	83.3
4月	85.0	▲1.0	100.2	▲4.1	78.6	2.3	50.0	37.5	83.3	104.2	107.4	107.3	72.7	63.6	75.0
5月	83.8	▲1.2	95.3	▲4.9	80.9	2.3	37.5	37.5	66.7	103.4	106.5	107.8	36.4	45.5	58.3
6月	82.0	▲1.8	92.2	▲3.1	81.5	0.6	37.5	37.5	66.7	102.4	104.7	107.9	27.3	9.1	33.3
7月	81.7	▲0.3	91.7	▲0.5	80.5	▲1.0	62.5	62.5	16.7	101.3	103.7	107.3	27.3	9.1	33.3
8月	80.9	▲0.8	86.2	▲5.5	82.5	2.0	62.5	31.3	66.7	101.2	103.2	107.6	36.4	9.1	33.3
9月	82.1	1.2	87.4	1.2	85.3	2.8	50.0	75.0	66.7	100.2	101.5	106.9	36.4	13.6	33.3
10月	82.3	0.2	87.8	0.4	87.9	2.6	50.0	56.3	83.3	100.3	101.4	108.1	31.8	31.8	66.7
11月	83.8	1.5	89.2	1.4	88.3	0.4	75.0	75.0	83.3	99.9	101.0	107.8	40.9	27.3	33.3
12月	83.5	▲0.3	88.6	▲0.6	88.6	0.3	37.5	37.5	66.7	100.9	102.7	108.6	81.8	81.8	66.7
25年 1月	86.2	2.7	91.9	3.3	87.8	▲0.8	100.0	75.0	16.7	103.4	103.0	108.1	68.2	72.7	50.0
2月	86.9	0.7	91.0	▲0.9	88.0	0.2	87.5	31.3	50.0	105.4	104.0	108.1	90.9	81.8	50.0
3月	89.0	2.1	94.9	3.9	88.7	0.7	62.5	87.5	50.0	106.6	105.0	109.8	90.9	81.8	66.7
4月	88.6	▲0.4	94.8	▲0.1	92.3	3.6	50.0	37.5	83.3	108.0	105.9	110.0	81.8	81.8	66.7
5月	91.5	2.9	100.0	5.2	94.6	2.3	87.5	87.5	66.7	110.4	106.9	111.2	100.0	90.9	66.7
6月	93.1	1.6	101.5	1.5	95.0	0.4	75.0	50.0	83.3	107.5	106.6	112.0	63.6	54.5	66.7
7月	94.6	1.5	106.8	5.3	93.7	▲1.3	62.5	75.0	41.7	108.0	107.8	112.8	63.6	81.8	50.0
8月	94.1	▲0.5	110.5	3.7	90.7	▲3.0	62.5	87.5	33.3	107.3	107.8	113.7	45.5	45.5	50.0
9月	93.5	▲0.6	114.2	3.7	89.9	▲0.8	50.0	62.5	33.3	109.4	108.6	113.6	81.8	81.8	66.7
10月	95.6	2.1	111.1	▲3.1	89.8	▲0.1	62.5	37.5	40.0	109.9	110.4	112.6	80.0	90.0	60.0
11月	99.3	3.7	110.4	▲0.7	92.0	2.2</									

消費 (大型小売店、ホームセンター・家電量販店)

Personal Consumption

		大型小売店販売額														
		鳥取県						全国								
		合計		百貨店		スーパー		合計		百貨店		スーパー				
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比				
		全店舗	既存店	全店舗	既存店	全店舗	既存店	全店舗	既存店	全店舗	既存店	全店舗	既存店			
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	億円	%	億円	%	億円	%			
23年	12月	6,240	▲ 3.2	▲ 3.2	2,130	▲ 3.3	▲ 3.3	4,110	▲ 3.1	▲ 3.1	20,910	▲ 0.3	7,884	0.7	13,026	▲ 0.9
24年	1月	5,712	2.0	2.0	1,652	4.6	4.6	4,060	0.9	0.9	17,383	▲ 1.2	5,974	▲ 1.2	11,408	▲ 1.2
	2月	4,569	▲ 5.4	▲ 5.4	1,394	▲ 4.5	▲ 4.5	3,175	▲ 5.7	▲ 5.7	14,659	0.2	4,691	▲ 0.5	9,969	0.6
	3月	4,901	0.9	0.9	1,631	5.4	5.4	3,270	▲ 1.2	▲ 1.2	16,032	5.1	5,696	14.2	10,337	0.5
	4月	4,865	▲ 5.0	▲ 5.0	1,490	▲ 3.0	▲ 3.0	3,375	▲ 5.8	▲ 5.8	15,664	▲ 0.6	5,184	1.5	10,480	▲ 1.6
	5月	4,977	0.5	0.5	1,465	▲ 2.4	▲ 2.4	3,512	1.8	1.8	15,755	▲ 0.8	5,127	▲ 0.9	10,628	▲ 0.7
	6月	4,833	▲ 2.6	▲ 2.6	1,496	1.5	1.5	3,337	▲ 4.3	▲ 4.3	15,682	▲ 2.6	5,218	▲ 1.2	10,464	▲ 3.3
	7月	5,149	▲ 4.8	▲ 4.8	1,655	▲ 4.0	▲ 4.0	3,494	▲ 5.2	▲ 5.2	17,123	▲ 4.4	6,209	▲ 3.3	10,914	▲ 5.0
	8月	5,455	0.6	0.6	1,466	▲ 1.8	▲ 1.8	3,989	1.5	1.5	15,568	▲ 0.9	4,545	▲ 0.8	11,023	▲ 0.9
	9月	4,575	▲ 2.4	▲ 2.4	1,317	▲ 2.0	▲ 2.0	3,258	▲ 2.5	▲ 2.5	14,700	▲ 1.1	4,693	▲ 0.0	10,007	▲ 1.6
	10月	4,660	▲ 4.5	▲ 4.5	1,475	▲ 4.9	▲ 4.9	3,185	▲ 4.4	▲ 4.4	15,672	▲ 3.2	5,349	▲ 2.2	10,323	▲ 3.7
	11月	5,167	▲ 1.1	▲ 1.1	1,829	2.4	2.4	3,338	▲ 2.9	▲ 2.9	16,630	0.8	5,985	2.5	10,645	▲ 0.1
	12月	6,517	4.4	4.4	2,086	▲ 2.1	▲ 2.1	4,431	7.8	7.8	21,048	0.1	7,719	▲ 1.0	13,329	0.7
25年	1月	5,124	▲ 10.3	▲ 10.3	1,636	▲ 0.9	▲ 0.9	3,488	▲ 14.1	▲ 14.1	16,872	▲ 3.5	5,907	0.3	10,965	▲ 5.5
	2月	4,285	▲ 6.2	▲ 6.2	1,351	▲ 3.1	▲ 3.1	2,934	▲ 7.6	▲ 7.6	14,239	▲ 3.7	4,669	0.7	9,570	▲ 5.7
	3月	5,006	2.1	2.1	1,641	0.7	0.7	3,365	2.9	2.9	16,598	2.5	5,888	4.0	10,710	1.6
	4月	4,752	▲ 2.3	▲ 2.3	1,462	▲ 1.8	▲ 1.8	3,290	▲ 2.5	▲ 2.5	15,508	▲ 2.3	5,154	▲ 0.4	10,354	▲ 3.3
	5月	4,806	▲ 3.4	▲ 3.4	1,427	▲ 2.6	▲ 2.6	3,379	▲ 3.8	▲ 3.8	15,889	▲ 0.4	5,252	2.8	10,637	▲ 2.0
	6月	4,981	3.1	3.1	1,539	2.8	2.8	3,443	3.2	3.2	16,385	3.5	5,586	7.5	10,799	1.4
	7月	5,159	0.2	0.2	1,598	▲ 3.5	▲ 3.5	3,562	1.9	1.9	17,127	▲ 1.6	6,041	▲ 2.2	11,086	▲ 1.2
	8月	5,333	▲ 2.2	▲ 2.2	1,495	2.0	2.0	3,838	▲ 3.8	▲ 3.8	15,823	▲ 0.1	4,653	3.0	11,170	▲ 1.3
	9月	4,560	▲ 0.3	▲ 0.3	1,330	0.9	0.9	3,231	▲ 0.8	▲ 0.8	15,059	0.7	4,811	3.0	10,248	▲ 0.4
	10月	4,699	0.8	0.8	1,436	▲ 2.6	▲ 2.6	3,263	2.5	2.5	15,911	▲ 0.1	5,303	▲ 0.4	10,608	0.0
	11月	5,156	▲ 0.2	▲ 0.2	1,811	▲ 1.0	▲ 1.0	3,345	0.2	0.2	16,963	0.6	6,108	2.6	10,855	▲ 0.6
	12月	6,430	▲ 1.3	▲ 1.3	2,095	0.5	0.5	4,335	▲ 2.2	▲ 2.2	21,399	0.2	7,824	1.9	13,575	▲ 0.9
調査機関		県統計課						経済産業省								

		ホームセンター・家電量販店販売額								
		鳥取県								
		合計			ホームセンター			家電量販店		
		前年比		店舗数	前年比		店舗数	前年比		店舗数
		(全店舗)	%		(全店舗)	%		(全店舗)	%	
		百万円	%	店	百万円	%	店	百万円	%	店
23年	12月	3,927	5.1	57	2,225	8.7	44	1,702	0.8	13
24年	1月	2,505	▲ 6.2	56	1,268	▲ 8.3	44	1,237	▲ 4.0	12
	2月	2,131	▲ 18.1	56	1,145	▲ 8.4	44	986	▲ 27.1	12
	3月	2,943	▲ 19.6	57	1,460	▲ 9.4	44	1,482	▲ 27.7	13
	4月	2,762	▲ 5.0	57	1,738	1.2	44	1,024	▲ 13.9	13
	5月	2,659	▲ 13.9	57	1,701	▲ 1.0	44	958	▲ 30.0	13
	6月	2,681	▲ 19.5	58	1,607	▲ 2.2	45	1,074	▲ 36.4	13
	7月	3,373	▲ 12.9	58	1,721	▲ 0.1	45	1,651	▲ 23.1	13
	8月	2,905	2.2	58	1,620	1.5	45	1,286	3.0	13
	9月	2,530	1.8	58	1,393	1.0	45	1,137	2.7	13
	10月	2,466	▲ 6.2	58	1,540	▲ 3.3	45	927	▲ 10.6	13
	11月	2,706	1.4	58	1,625	3.4	45	1,081	▲ 1.5	13
	12月	3,677	▲ 6.4	58	2,105	▲ 5.4	45	1,572	▲ 7.6	13
25年	1月	2,400	▲ 4.2	58	1,234	▲ 2.7	45	1,166	▲ 5.7	13
	2月	2,155	1.1	58	1,127	▲ 1.5	45	1,028	4.2	13
	3月	2,914	▲ 1.0	58	1,523	4.3	45	1,391	▲ 6.2	13
	4月	2,481	▲ 10.2	58	1,566	▲ 9.9	45	914	▲ 10.7	13
	5月	2,573	▲ 3.2	58	1,647	▲ 3.2	45	926	▲ 3.3	13
	6月	2,771	3.4	57	1,572	▲ 2.2	45	1,199	11.6	12
	7月	3,037	▲ 10.0	57	1,581	▲ 8.1	45	1,456	▲ 11.8	12
	8月	2,897	▲ 0.3	56	1,578	▲ 2.6	45	1,319	2.6	11
	9月	2,473	▲ 2.3	56	1,389	▲ 0.3	45	1,084	▲ 4.7	11
	10月	2,414	▲ 2.1	56	1,490	▲ 3.2	45	924	▲ 0.3	11
	11月	2,753	1.7	56	1,645	1.3	45	1,107	2.5	11
	12月	3,652	▲ 0.7	56	2,042	▲ 3.0	45	1,610	2.4	11
調査機関		中国経済産業局								

乗用車新車新規登録台数

鳥 取 県

	乗用車新車新規登録台数											
	鳥 取 県											
	合 計				登録車						軽自動車	
	月別台数		年累計		合計		普通車		小型車		月別台数	
	前年比		前年比	月別台数	前年比	月別台数	前年比	月別台数	前年比		前年比	
台	%	台	%	台	%	台	%	台	%	台	%	
24年 1月	1,595	34.8	1,595	34.8	824	41.8	350	69.1	474	26.7	771	28.1
2月	2,113	24.0	3,708	28.4	1,121	24.4	492	27.5	629	22.1	992	23.5
3月	4,109	67.8	7,817	46.5	2,422	60.2	1,012	74.5	1,410	51.3	1,687	80.0
4月	1,838	115.2	9,655	56.0	891	133.2	372	153.1	519	120.9	947	100.6
5月	1,815	62.9	11,470	57.0	875	53.5	370	63.7	505	46.8	940	72.8
6月	2,376	34.3	13,846	52.6	1,288	40.8	506	36.0	782	44.0	1,088	27.4
7月	2,544	44.1	16,390	51.2	1,382	26.6	515	19.5	867	31.2	1,162	72.7
8月	1,659	25.1	18,049	48.4	881	15.2	354	2.3	527	25.8	778	38.7
9月	1,917	0.6	19,966	41.9	1,067	▲ 7.4	450	▲ 9.3	617	▲ 5.9	850	12.9
10月	1,678	▲ 2.8	21,644	37.0	898	▲ 8.1	324	▲ 17.1	574	▲ 2.0	780	4.0
11月	1,677	▲ 1.4	23,321	33.3	868	▲ 8.3	356	▲ 19.3	512	1.2	809	7.4
12月	1,405	▲ 10.5	24,726	29.7	703	▲ 15.4	280	▲ 27.5	423	▲ 4.9	702	▲ 4.9
25年 1月	1,435	▲ 10.0	1,435	▲ 10.0	679	▲ 17.6	297	▲ 15.1	382	▲ 19.4	756	▲ 1.9
2月	1,993	▲ 5.7	3,428	▲ 7.6	959	▲ 14.5	409	▲ 16.9	550	▲ 12.6	1,034	4.2
3月	3,714	▲ 9.6	7,142	▲ 8.6	2,092	▲ 13.6	833	▲ 17.7	1,259	▲ 10.7	1,622	▲ 3.9
4月	1,693	▲ 7.9	8,835	▲ 8.5	816	▲ 8.4	380	2.2	436	▲ 16.0	877	▲ 7.4
5月	1,775	▲ 2.2	10,610	▲ 7.5	848	▲ 3.1	364	▲ 1.6	484	▲ 4.2	927	▲ 1.4
6月	1,970	▲ 17.1	12,580	▲ 9.1	900	▲ 30.1	420	▲ 17.0	480	▲ 38.6	1,070	▲ 1.7
7月	2,163	▲ 15.0	14,743	▲ 10.0	1,030	▲ 25.5	451	▲ 12.4	579	▲ 33.2	1,133	▲ 2.5
8月	1,608	▲ 3.1	16,351	▲ 9.4	698	▲ 20.8	319	▲ 9.9	379	▲ 28.1	910	17.0
9月	2,316	20.8	18,667	▲ 6.5	1,154	8.2	461	2.4	693	12.3	1,162	36.7
10月	2,024	20.6	20,691	▲ 4.4	1,050	16.9	426	31.5	624	8.7	974	24.9
11月	2,197	31.0	22,888	▲ 1.9	1,111	28.0	479	34.6	632	23.4	1,086	34.2
12月	1,971	40.3	24,859	0.5	897	27.6	404	44.3	493	16.5	1,074	53.0
26年 1月	1,988	38.5	1,988	38.5	923	35.9	443	49.2	480	25.7	1,065	40.9
調査機関	中国運輸局鳥取運輸支局											

乗用車新車新規登録台数

全 国

	乗用車新車新規登録台数			
	全 国			
	月別台数		年累計	
	前年比		前年比	
千台	%	千台	%	
24年 1月	359	38.4	359	38.4
2月	449	31.7	808	34.6
3月	641	76.3	1,449	50.3
4月	306	99.5	1,755	57.1
5月	338	68.6	2,093	58.8
6月	433	46.8	2,526	56.6
7月	445	42.3	2,971	54.3
8月	316	15.6	3,287	49.5
9月	378	▲ 3.7	3,665	41.5
10月	299	▲ 6.7	3,964	36.2
11月	324	0.2	4,288	32.6
12月	284	▲ 2.0	4,572	29.7
25年 1月	332	▲ 7.4	332	▲ 7.4
2月	413	▲ 8.1	745	▲ 7.8
3月	571	▲ 11.0	1,316	▲ 9.2
4月	309	0.7	1,624	▲ 7.5
5月	308	▲ 8.7	1,933	▲ 7.7
6月	379	▲ 12.5	2,311	▲ 8.5
7月	402	▲ 9.7	2,713	▲ 8.7
8月	311	▲ 1.6	3,024	▲ 8.0
9月	446	18.1	3,470	▲ 5.3
10月	354	18.4	3,824	▲ 3.5
11月	379	16.7	4,203	▲ 2.0
12月	359	26.5	4,562	▲ 0.2
26年 1月	434	30.6	434	30.6
調査機関	日本自販協会連合会、全国軽自動車協会連合会			

		新設住宅着工戸数											
		鳥 取 県											
		合 計				持家系				貸家系			
		戸数		床面積		戸数		床面積		戸数		床面積	
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比	
		戸	%	㎡	%	戸	%	㎡	%	戸	%	㎡	%
24年	1月	100	▲ 44.4	11,076	▲ 36.7	81	▲ 26.4	9,808	▲ 27.6	19	▲ 72.9	1,268	▲ 67.8
	2月	156	28.9	15,721	18.1	97	18.3	12,389	9.8	59	51.3	3,332	64.4
	3月	104	▲ 46.9	11,806	▲ 35.9	78	▲ 19.6	10,367	▲ 16.9	26	▲ 73.7	1,439	▲ 75.8
	4月	164	▲ 30.2	16,753	▲ 24.6	99	▲ 37.3	13,128	▲ 26.7	65	▲ 15.6	3,625	▲ 15.7
	5月	156	▲ 0.6	16,929	1.4	113	14.1	13,295	▲ 0.6	43	▲ 25.9	3,634	9.5
	6月	228	▲ 15.6	19,815	▲ 26.4	94	▲ 37.3	12,363	▲ 39.2	134	11.7	7,452	12.6
	7月	252	▲ 11.0	24,668	▲ 7.6	149	0.7	19,305	3.8	103	▲ 23.7	5,363	▲ 33.8
	8月	169	▲ 7.7	16,521	▲ 21.6	102	▲ 28.7	12,907	▲ 31.1	67	67.5	3,614	54.3
	9月	162	17.4	16,791	12.0	104	▲ 3.7	13,356	▲ 2.5	58	93.3	3,435	166.1
	10月	163	21.6	17,493	22.4	107	15.1	14,091	15.8	56	36.6	3,402	60.2
	11月	273	▲ 1.8	26,248	21.1	186	113.8	21,222	90.8	87	▲ 54.5	5,026	▲ 52.3
	12月	174	▲ 9.4	18,133	▲ 1.8	120	1.7	15,347	3.8	54	▲ 27.0	2,786	▲ 24.3
25年	1月	169	69.0	15,284	38.0	82	1.2	10,349	5.5	87	357.9	4,935	289.2
	2月	152	▲ 2.6	14,039	▲ 10.7	97	0.0	12,003	▲ 3.1	55	▲ 6.8	2,036	▲ 38.9
	3月	122	17.3	14,085	19.3	103	32.1	13,042	25.8	19	▲ 26.9	1,043	▲ 27.5
	4月	233	42.1	27,161	62.1	206	108.1	25,601	95.0	27	▲ 58.5	1,560	▲ 57.0
	5月	188	20.5	21,780	28.7	141	24.8	18,655	40.3	47	9.3	3,125	▲ 14.0
	6月	208	▲ 8.8	22,981	16.0	138	46.8	19,104	54.5	70	▲ 47.8	3,877	▲ 48.0
	7月	187	▲ 25.8	20,965	▲ 15.0	132	▲ 11.4	17,443	▲ 9.6	55	▲ 46.6	3,522	▲ 34.3
	8月	192	13.6	21,163	28.1	138	35.3	18,350	42.2	54	▲ 19.4	2,813	▲ 22.2
	9月	204	25.9	21,376	27.3	148	42.3	18,497	38.5	56	▲ 3.4	2,879	▲ 16.2
	10月	281	72.4	29,313	67.6	184	72.0	24,368	72.9	97	73.2	4,945	45.4
	11月	262	▲ 4.0	29,218	11.3	194	4.3	25,780	21.5	68	▲ 21.8	3,438	▲ 31.6
	12月	237	36.2	25,586	41.1	171	42.5	21,604	40.8	66	22.2	3,982	42.9
26年	1月	179	5.9	16,483	7.8	94	14.6	11,847	14.5	85	▲ 2.3	4,636	▲ 6.1
調査機関		国土交通省											

		新設住宅着工戸数					
		全 国					
		合 計		持家系		貸家系	
		前年比		前年比		前年比	
		戸	%	戸	%	戸	%
24年	1月	65,984	▲ 1.1	41,500	▲ 1.7	24,484	▲ 0.1
	2月	66,928	7.5	43,770	6.8	23,158	8.8
	3月	66,597	5.0	42,580	3.9	24,017	7.0
	4月	73,647	10.3	47,106	7.4	26,541	16.0
	5月	69,638	9.3	45,112	6.5	24,526	14.7
	6月	72,566	▲ 0.2	44,695	▲ 2.9	27,871	4.5
	7月	75,421	▲ 9.6	48,820	▲ 7.2	26,601	▲ 13.6
	8月	77,500	▲ 5.5	49,436	▲ 6.4	28,064	▲ 3.8
	9月	74,176	15.5	47,535	9.3	26,641	28.7
	10月	84,251	25.2	49,958	13.5	34,293	47.5
	11月	80,145	10.3	49,695	6.1	30,450	18.0
	12月	75,944	10.0	48,192	9.5	27,752	10.8
25年	1月	69,289	5.0	44,355	6.9	24,934	1.8
	2月	68,969	3.0	46,225	5.6	22,744	▲ 1.8
	3月	71,456	7.3	45,063	5.8	26,393	9.9
	4月	77,894	5.8	49,745	5.6	28,149	6.1
	5月	79,751	14.5	52,813	17.1	26,938	9.8
	6月	83,704	15.3	52,728	18.0	30,976	11.1
	7月	84,459	12.0	52,836	8.2	31,623	18.9
	8月	84,343	8.8	54,421	10.1	29,922	6.6
	9月	88,539	19.4	56,096	18.0	32,443	21.8
	10月	90,226	7.1	54,469	9.0	35,757	4.3
	11月	91,475	14.1	55,849	12.4	35,626	17.0
	12月	89,578	18.0	53,760	11.6	35,818	29.1
26年	1月						
調査機関		国土交通省					

投資 (設備投資)

Investment

用途別着工建築物工事金額

鳥 取 県

	合 計		着工戸数		業種別工事金額(9業種)								
	工事金額		着工戸数		鉱業、採石業、砂利採取業、建設業	製造業	情報通信業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業	宿泊業、飲食サービス業	医療、福祉	その他のサービス業
	前年比		前年比										
	百万円	%	棟	%									
24年 1月	671	▲ 47.2	16	▲ 42.9	0	0	0	307	86	0	16	201	61
2月	1,175	▲ 44.4	25	4.2	186	258	0	273	0	0	0	54	405
3月	1,146	▲ 0.8	23	9.5	5	0	0	197	0	31	24	884	5
4月	1,521	14.5	24	4.3	11	11	0	523	750	0	10	138	78
5月	970	▲ 69.8	22	▲ 31.3	34	25	16	324	0	8	230	302	31
6月	836	▲ 63.0	22	▲ 4.3	16	106	16	157	0	0	10	531	1
7月	1,653	3.4	28	16.7	12	266	0	221	0	0	19	1,115	20
8月	6,350	487.9	34	30.8	17	173	8	182	0	0	230	5,434	308
9月	3,020	15.1	38	26.7	0	55	56	236	0	0	13	1,212	1,447
10月	287	▲ 81.1	17	▲ 19.0	25	40	0	81	0	0	0	77	65
11月	1,234	14.9	35	12.9	3	260	35	81	0	7	57	720	71
12月	1,111	▲ 48.4	21	▲ 53.3	2	195	0	113	0	0	44	753	5
25年 1月	1,667	148.5	21	31.3	0	612	10	243	0	0	60	706	35
2月	889	▲ 24.3	23	▲ 8.0	0	135	0	132	0	3	18	384	218
3月	1,109	▲ 3.3	25	8.7	61	164	0	30	0	12	0	797	46
4月	4,328	184.7	33	37.5	34	2,267	0	510	0	0	20	984	514
5月	1,734	78.8	32	45.5	31	203	0	230	0	631	155	177	307
6月	2,118	153.5	33	50.0	42	1,015	0	537	0	0	46	410	69
7月	1,226	▲ 25.8	39	39.3	30	221	20	209	0	10	4	565	167
8月	1,113	▲ 82.5	20	▲ 41.2	0	77	0	566	0	28	25	395	22
9月	3,636	20.4	29	▲ 23.7	41	85	250	471	0	88	6	1,373	1,322
10月	5,879	1,951.6	29	70.6	97	68	14	297	0	7	0	5,359	38
11月	643	▲ 47.9	17	▲ 51.4	0	260	0	280	0	0	9	70	23
12月	1,947	75.3	43	104.8	206	38	0	356	0	324	0	672	352
26年 1月	878	▲ 47.3	17	▲ 19.0	0	114	0	122	0	35	0	282	325
調査機関	国土交通省												

用途別着工建築物工事金額

全 国

	工事金額		着工戸数	
	前年比		前年比	
	億円	%	棟	%
24年 1月	4,911	26.9	4,219	9.2
2月	4,119	12.0	4,043	12.6
3月	4,511	▲ 21.3	4,112	7.4
4月	4,377	▲ 11.9	4,271	12.5
5月	3,754	▲ 14.9	4,317	14.0
6月	4,530	▲ 2.4	4,883	10.1
7月	4,187	▲ 10.8	4,865	9.8
8月	4,604	▲ 7.2	4,794	9.7
9月	5,084	31.9	4,734	7.8
10月	4,822	7.6	4,983	8.8
11月	4,935	12.5	4,740	0.6
12月	4,353	6.7	4,777	10.6
25年 1月	4,239	▲ 13.7	4,185	▲ 0.8
2月	5,954	44.5	4,143	2.5
3月	5,477	21.4	4,222	2.7
4月	6,219	42.1	4,459	4.4
5月	5,592	49.0	4,597	6.5
6月	5,190	14.6	5,119	4.8
7月	5,259	25.6	5,080	4.4
8月	5,288	14.9	4,810	0.3
9月	6,321	24.3	5,084	7.4
10月	5,483	13.7	5,083	2.0
11月	6,038	22.4	5,007	5.6
12月	6,123	40.6	5,007	4.8
26年 1月				
調査機関	国土交通省			

		公共工事請負金額													
		鳥 取 県													
		合 計				発注者別保証実績									
		件数	月別請負金額		累計 請負金額	国		独立行政法人		県		市町村		その他	
			前年比			月別請負金額	前年比	月別請負金額	前年比	月別請負金額	前年比	月別請負金額	前年比	月別請負金額	前年比
件	百万円	%	百万円	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
23年	1月	129	3,460	▲ 17.6	78,464	1,030	▲ 27.4	4	▲ 83.0	1,299	▲ 25.9	1,089	10.4	36	143.5
	2月	133	4,446	▲ 31.2	82,910	1,128	▲ 51.7	—	—	1,811	▲ 6.4	1,499	32.4	12	▲ 98.8
	3月	215	10,082	▲ 23.2	92,992	3,257	23.1	35	▲ 90.8	4,811	▲ 30.0	1,778	▲ 20.7	198	▲ 79.6
	4月	141	7,877	▲ 17.6	7,877	1,336	▲ 7.1	—	—	3,202	▲ 36.0	2,770	▲ 3.9	567	136.5
	5月	73	4,488	▲ 76.2	12,365	1,470	▲ 89.3	—	—	2,236	▲ 11.7	773	▲ 68.8	8	▲ 54.6
	6月	144	6,372	▲ 34.6	18,737	1,238	▲ 12.2	456	<	2,404	▲ 24.3	1,635	▲ 64.9	638	25.8
	7月	210	6,360	▲ 8.0	25,097	1,520	55.0	▲ 299	—	2,910	▲ 12.4	2,226	▲ 5.3	3	▲ 98.2
	8月	215	6,743	▲ 21.5	31,840	1,120	▲ 55.1	91	▲ 40.4	2,996	▲ 25.9	2,131	29.7	403	58.2
	9月	273	7,092	6.2	38,932	1,096	▲ 6.8	116	86.6	3,945	37.0	1,711	▲ 12.4	222	▲ 63.2
	10月	248	6,986	▲ 9.3	45,918	1,190	▲ 30.6	21	▲ 76.1	3,292	▲ 17.7	2,172	24.8	310	102.9
	11月	175	3,358	▲ 9.7	49,276	774	64.3	152	263.9	1,138	▲ 30.0	1,148	▲ 23.9	145	110.3
	12月	173	4,472	36.9	53,748	577	44.8	397	<	1,351	▲ 19.7	1,863	123.5	282	▲ 14.2
24年	1月	177	5,823	68.3	59,571	1,414	37.3	572	<	1,410	8.5	1,982	82.0	444	1,117.1
	2月	200	6,709	50.9	66,280	1,845	63.6	—	—	3,030	67.2	1,089	▲ 27.4	744	<
	3月	260	14,798	46.8	81,078	4,339	33.2	—	—	7,113	47.8	2,582	45.2	763	283.8
	4月	212	9,172	16.4	9,172	2,356	76.3	—	—	3,727	16.4	2,345	▲ 15.0	734	29.5
	5月	141	4,938	10.0	14,111	477	▲ 67.5	—	—	1,836	▲ 17.9	1,594	106.0	1,030	<
	6月	160	7,523	18.1	21,635	2,562	106.9	—	—	1,652	▲ 31.2	2,793	70.8	514	▲ 19.4
	7月	209	8,396	32.0	30,031	1,093	▲ 28.1	107	—	3,089	6.2	3,436	54.3	669	<
	8月	220	6,576	▲ 2.5	36,607	1,342	19.9	35	▲ 61.7	2,819	▲ 5.9	2,258	6.0	120	▲ 70.1
	9月	223	8,347	17.7	44,954	1,384	26.2	194	67.1	3,867	▲ 2.0	2,820	64.8	79	▲ 64.1
	10月	271	9,854	41.0	54,809	3,632	205.1	305	1,357.0	3,687	12.0	2,148	▲ 1.1	79	▲ 74.4
	11月	162	5,710	70.0	60,520	879	13.6	151	▲ 0.4	2,799	146.0	1,023	▲ 10.8	855	489.0
	12月	134	3,185	▲ 28.8	63,705	728	26.1	12	▲ 96.7	1,043	▲ 22.8	1,198	▲ 35.7	202	▲ 28.5
25年	1月	135	3,900	▲ 33.0	67,605	1,349	▲ 4.6	11	▲ 97.9	1,329	▲ 5.8	805	▲ 59.4	404	▲ 9.1
	2月	105	3,937	▲ 41.3	71,543	1,354	▲ 26.6	23	<	1,810	▲ 40.2	607	▲ 44.3	141	▲ 81.0
	3月	227	12,038	▲ 18.7	83,581	4,100	▲ 5.5	151	<	5,071	▲ 28.7	2,318	▲ 10.2	396	▲ 48.0
	4月	250	11,703	27.6	11,703	1,592	▲ 32.4	11	<	6,587	76.7	2,505	6.4	1,006	37.0
	5月	159	9,121	84.7	20,824	2,434	410.1	—	—	2,848	55.1	2,826	77.3	1,011	▲ 1.9
	6月	178	9,778	30.0	30,603	2,768	8.0	—	—	1,761	6.6	5,063	81.2	185	▲ 63.9
	7月	292	10,712	27.6	41,315	4,794	338.4	—	—	2,590	▲ 16.2	2,637	▲ 23.3	690	3.0
	8月	229	7,951	20.9	49,266	1,003	▲ 25.3	946	2,589.3	3,639	29.1	1,895	▲ 16.1	466	286.6
	9月	251	11,486	37.6	60,753	3,721	168.8	836	329.6	3,727	▲ 3.6	3,045	7.9	156	96.1
	10月	337	10,624	7.8	71,377	1,951	▲ 46.3	888	190.5	3,484	▲ 5.5	3,283	52.8	1,015	1,175.7
	11月	191	6,478	13.4	77,855	1,009	14.8	11	▲ 92.1	4,011	43.3	1,168	14.2	275	▲ 67.7
	12月	188	4,513	41.7	82,369	57	▲ 92.1	40	213.3	2,433	133.3	1,834	53.0	147	▲ 27.2
26年	1月	137	4,337	11.2	86,706	74	▲ 94.5	4	▲ 62.7	1,915	44.2	739	▲ 8.2	1,603	296.8

調査機関

西日本建設業保証株式会社

生産 (鉱工業生産動向)

Production

鉱工業生産動向 (平成22年=100)																		
生産指数						出荷指数						在庫指数						
鳥取県				全国		鳥取県				全国		鳥取県				全国		
季節調整済指数		原指数		季節調整済指数	原指数	季節調整済指数		原指数		季節調整済指数	原指数	季節調整済指数		原指数		季節調整済指数	原指数	
前月比	前年比	前月比	前年比			前月比	前年比	前月比	前年比			前月比	前年比					
%		%				%		%				%		%				
23年 12月	105.8	3.4	110.7	3.7	101.1	101.0	100.0	1.1	107.6	▲ 1.4	101.8	102.7	95.4	1.2	92.8	▲ 9.2	104.9	105.3
24年 1月	105.0	▲ 0.8	96.6	2.8	101.5	92.8	100.1	0.1	92.6	2.0	101.8	91.4	96.2	0.8	94.4	▲ 2.0	105.8	111.1
2月	107.5	2.4	113.9	21.4	101.3	101.5	100.7	0.6	108.7	14.1	101.9	101.0	98.5	2.4	98.6	0.8	107.3	110.9
3月	101.0	▲ 6.0	105.9	▲ 0.6	101.1	110.1	92.1	▲ 8.5	100.8	▲ 9.4	102.0	113.4	106.3	7.9	105.1	11.2	110.0	103.6
4月	96.0	▲ 5.0	88.0	0.1	100.6	95.9	88.0	▲ 4.5	81.5	▲ 6.1	100.1	94.0	108.3	1.9	102.6	21.6	112.4	107.4
5月	94.4	▲ 1.7	91.5	▲ 3.4	98.8	94.0	86.1	▲ 2.2	81.5	▲ 7.3	98.9	93.7	110.0	1.6	107.8	19.0	110.6	109.8
6月	90.5	▲ 4.1	93.2	▲ 16.3	98.0	101.8	85.5	▲ 0.7	84.3	▲ 14.9	97.4	101.7	109.1	▲ 0.8	112.8	15.7	110.6	109.3
7月	84.2	▲ 7.0	87.5	▲ 19.4	97.5	102.2	79.5	▲ 7.0	80.4	▲ 20.3	95.5	100.3	112.8	3.4	119.0	20.3	112.4	113.1
8月	85.3	1.3	82.2	▲ 21.9	96.1	92.7	78.0	▲ 1.9	74.6	▲ 23.6	95.4	92.5	108.7	▲ 3.6	108.7	16.5	112.7	113.9
9月	91.5	7.3	91.5	▲ 13.5	94.0	97.1	80.8	3.6	79.9	▲ 18.1	93.0	98.5	112.1	3.1	111.6	19.4	112.7	110.4
10月	85.5	▲ 6.6	93.0	▲ 13.9	94.3	97.0	78.4	▲ 3.0	85.1	▲ 14.5	93.3	94.4	110.2	▲ 1.7	113.1	13.7	112.7	114.2
11月	84.3	▲ 1.4	88.0	▲ 16.6	93.4	95.2	75.7	▲ 3.4	81.3	▲ 21.0	91.8	93.8	108.9	▲ 1.2	111.0	15.0	112.3	115.2
12月	84.6	0.4	87.2	▲ 21.2	94.7	93.3	75.4	▲ 0.4	79.5	▲ 26.1	95.2	94.7	109.0	0.1	105.7	13.9	110.8	110.9
25年 1月	89.0	5.2	83.4	▲ 13.7	94.1	87.2	77.2	2.4	73.1	▲ 21.1	96.3	87.6	110.9	1.7	108.8	15.3	109.1	114.6
2月	83.2	▲ 6.5	78.0	▲ 31.5	94.9	91.2	73.2	▲ 5.2	70.7	▲ 35.0	98.0	92.3	112.3	1.3	112.4	14.0	107.8	111.4
3月	88.2	6.0	90.8	▲ 14.3	95.0	102.2	77.0	5.2	82.4	▲ 18.3	97.2	106.7	116.1	3.4	114.7	9.1	107.0	100.8
4月	87.6	▲ 0.7	81.8	▲ 7.0	95.9	92.6	78.0	1.3	73.8	▲ 9.4	95.8	91.2	109.8	▲ 5.4	104.0	1.4	107.9	103.1
5月	87.8	0.2	85.1	▲ 7.0	97.7	93.0	76.5	▲ 1.9	72.4	▲ 11.2	96.8	91.7	116.2	5.8	113.9	5.7	107.0	106.3
6月	85.2	▲ 3.0	86.2	▲ 7.5	94.7	97.1	76.7	0.3	73.9	▲ 12.3	93.7	96.5	112.4	▲ 3.3	116.2	3.0	107.0	105.7
7月	94.6	11.0	100.1	14.4	97.9	104.0	83.9	9.4	86.8	8.0	95.6	101.7	113.8	1.2	120.1	0.9	108.7	109.4
8月	93.3	▲ 1.4	88.3	7.4	97.0	92.3	82.6	▲ 1.5	77.2	3.5	95.5	91.3	117.6	3.3	117.6	8.2	108.5	109.7
9月	99.2	6.3	99.1	8.3	98.3	102.1	86.7	5.0	84.8	6.1	96.9	103.0	114.4	▲ 2.7	113.9	2.1	108.3	106.1
10月	86.9	▲ 12.4	94.5	1.6	99.3	102.2	75.3	▲ 13.1	81.7	▲ 4.0	99.1	100.3	105.4	▲ 7.9	108.2	▲ 4.3	108.0	109.4
11月	92.0	5.9	95.8	8.9	99.2	99.8	75.3	0.0	80.6	▲ 0.9	99.1	100.0	108.9	3.3	111.0	0.0	106.1	108.8
12月	95.4	3.7	100.1	14.8	100.1	99.9	81.1	7.7	87.4	9.9	99.9	100.7	102.5	▲ 5.9	99.4	▲ 6.0	105.6	105.7

調査機関 県統計課、経済産業省

注 鳥取県鉱工業指数は平成22年への基準年改定が行われたことにより、前号とは数値が異なる。以下同。

鉱工業生産動向(業種別生産指数) (平成22年=100)																
鳥取県																
食料品・たばこ				電子部品・デバイス				電気機械				一般機械				
季節調整済指数		原指数		季節調整済指数	原指数	季節調整済指数	原指数	季節調整済指数	原指数	季節調整済指数	原指数	季節調整済指数	原指数			
前月比	前年比	前月比	前年比											前月比	前年比	前月比
%		%				%		%				%				
23年 12月	102.0	20.3	105.2	2.8	87.7	▲ 8.7	86.5	▲ 11.6	113.7	1.3	132.3	6.1	100.3	4.4	106.6	▲ 5.1
24年 1月	97.5	▲ 4.4	92.0	▲ 1.1	99.4	13.3	87.0	7.3	118.8	4.5	97.9	13.6	103.0	2.7	104.9	▲ 5.8
2月	105.9	8.6	122.9	61.1	87.6	▲ 11.9	85.6	▲ 5.1	114.4	▲ 3.7	94.5	5.8	95.0	▲ 7.8	100.8	▲ 4.8
3月	96.6	▲ 8.8	100.1	8.1	82.8	▲ 5.5	83.4	▲ 14.1	108.4	▲ 5.2	112.9	▲ 5.4	101.1	6.4	118.6	▲ 2.9
4月	87.2	▲ 9.7	73.8	▲ 3.7	73.5	▲ 11.2	64.8	▲ 21.4	114.8	5.9	123.3	6.7	81.8	▲ 19.1	64.2	▲ 3.0
5月	81.0	▲ 7.1	77.8	▲ 16.9	65.8	▲ 10.5	60.6	▲ 10.8	114.5	▲ 0.3	120.0	2.9	99.6	21.8	98.4	▲ 8.0
6月	80.1	▲ 1.1	78.8	▲ 16.7	64.2	▲ 2.4	70.8	▲ 45.0	113.8	▲ 0.6	116.4	▲ 11.5	94.4	▲ 5.2	98.9	▲ 5.1
7月	68.6	▲ 14.4	70.1	▲ 27.2	55.5	▲ 13.6	60.1	▲ 48.4	105.2	▲ 7.6	111.2	▲ 10.2	97.3	3.1	105.0	8.4
8月	68.9	0.4	69.6	▲ 29.9	53.2	▲ 4.1	49.7	▲ 48.9	111.8	6.3	101.4	▲ 2.7	78.2	▲ 19.6	80.5	▲ 25.6
9月	73.5	6.7	78.6	▲ 23.8	55.8	4.9	55.3	▲ 44.5	132.5	18.5	114.3	18.0	94.3	20.6	101.8	▲ 5.6
10月	70.8	▲ 3.7	79.4	▲ 20.8	58.5	4.8	69.5	▲ 19.1	111.4	▲ 15.9	120.8	▲ 1.2	87.0	▲ 7.7	95.5	▲ 15.5
11月	65.5	▲ 7.5	71.8	▲ 20.4	52.0	▲ 11.1	57.8	▲ 45.6	113.9	2.2	125.7	1.2	92.0	5.7	71.2	3.0
12月	65.6	0.2	66.4	▲ 36.9	52.0	0.0	49.5	▲ 42.8	106.8	▲ 6.2	121.5	▲ 8.2	97.1	5.5	102.7	▲ 3.7
25年 1月	79.5	21.2	76.9	▲ 16.4	43.5	▲ 16.3	39.4	▲ 54.7	108.6	1.7	90.7	▲ 7.4	111.8	15.1	115.8	10.4
2月	69.7	▲ 12.3	61.7	▲ 49.8	48.1	10.6	44.7	▲ 47.8	115.8	6.6	95.1	0.6	108.4	▲ 3.0	105.1	4.3
3月	74.1	6.3	74.9	▲ 25.2	47.9	▲ 0.4	46.6	▲ 44.1	107.1	▲ 7.5	110.2	▲ 2.4	102.4	▲ 5.5	118.0	▲ 0.5
4月	72.9	▲ 1.6	63.3	▲ 14.2	47.9	0.0	43.7	▲ 32.6	106.3	▲ 0.7	115.6	▲ 6.2	84.1	▲ 17.9	67.2	4.7
5月	68.3	▲ 6.3	65.6	▲ 15.7	43.9	▲ 8.4	40.4	▲ 33.3	111.6	5.0	116.9	▲ 2.6	108.1	28.5	106.8	8.5
6月	74.0	8.3	70.9	▲ 10.0	41.6	▲ 5.2	44.4	▲ 37.3	111.2	▲ 0.4	112.3	▲ 3.5	105.8	▲ 2.1	109.0	10.2
7月	90.9	22.8	95.3	35.9	42.3	1.7	47.4	▲ 21.1	115.8	4.1	123.9	11.4	100.2	▲ 5.3	110.0	4.8
8月	80.9	▲ 11.0	79.7	14.5	50.8	20.1	45.9	▲ 7.6	116.2	0.3	104.0	2.6	106.8	6.6	108.1	34.3
9月	93.5	15.6	98.7	25.6	47.4	▲ 6.7	48.2	▲ 12.8	119.7	3.0	104.6	▲ 8.5	106.5	▲ 0.3	107.3	5.4
10月	71.4	▲ 23.6	80.0	0.8	39.5	▲ 16.7	47.0	▲ 32.4	108.5	▲ 9.4	117.6	▲ 2.6	78.5	▲ 26.3	86.2	▲ 9.7
11月	76.0	6.4	83.1	15.7	47.3	19.7	52.3	▲ 9.5	110.5	1.8	121.7	▲ 3.2	76.2	▲ 2.9	58.8	▲ 17.4
12月	84.1	10.7	87.3	31.5	47.0	▲ 0.6	46.3	▲ 6.5	103.3	▲ 6.5	119.1	▲ 2.0	96.3	26.4	103.6	0.9

調査機関 県統計課

雇用 (求人、所定外労働)

Employment

	求人倍率 (季節調整値)				パート求人倍率 (原数値)				雇用保険受給状況		常用雇用指数 (平成22年=100)	
	新規		有効		新規		有効		鳥取県		産業計	
	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県	全国	受給者実人員		鳥取県	全国
	倍		倍		倍		倍		人	前年比 %		
24年 1月	1.20	1.22	0.71	0.74	1.96	1.69	1.30	1.10	3,426	17.0	96.8	99.6
2月	1.22	1.24	0.68	0.75	1.74	1.81	1.22	1.14	3,327	18.1	102.4	99.5
3月	1.15	1.24	0.69	0.77	1.71	1.71	1.17	1.13	3,230	11.9	102.3	98.8
4月	1.20	1.25	0.70	0.79	1.09	1.14	0.94	0.99	3,328	9.7	104.5	100.1
5月	1.10	1.28	0.69	0.80	1.29	1.44	0.87	0.94	3,943	16.9	104.0	100.3
6月	1.19	1.29	0.69	0.81	1.61	1.75	0.88	0.95	3,731	8.9	104.5	100.2
7月	1.21	1.29	0.70	0.81	1.87	1.92	0.92	1.01	3,868	7.2	105.1	100.1
8月	1.11	1.31	0.70	0.81	1.79	1.96	1.01	1.08	3,661	1.3	104.5	99.8
9月	1.19	1.30	0.72	0.81	1.63	1.77	1.03	1.11	3,301	▲ 0.9	104.4	99.7
10月	1.17	1.30	0.72	0.82	2.00	1.88	1.13	1.15	3,397	4.5	104.2	99.6
11月	1.10	1.32	0.71	0.82	2.01	2.20	1.21	1.19	3,179	0.3	104.1	99.5
12月	1.28	1.33	0.73	0.83	2.55	2.45	1.23	1.24	2,929	▲ 3.7	103.6	99.6
25年 1月	1.15	1.35	0.72	0.84	1.76	1.89	1.26	1.26	3,139	▲ 8.4	102.1	99.0
2月	1.36	1.36	0.77	0.85	2.27	2.06	1.40	1.29	3,001	▲ 9.8	101.5	98.7
3月	1.32	1.39	0.78	0.87	1.98	1.93	1.27	1.29	2,978	▲ 7.8	101.6	98.1
4月	1.33	1.39	0.80	0.88	1.28	1.27	1.10	1.12	3,167	▲ 4.8	104.1	99.7
5月	1.35	1.42	0.82	0.90	1.70	1.63	1.04	1.07	3,544	▲ 10.1	103.8	100.0
6月	1.41	1.48	0.85	0.92	2.26	2.03	1.08	1.08	3,434	▲ 8.0	103.2	100.1
7月	1.41	1.46	0.80	0.94	2.32	2.15	1.21	1.17	3,686	▲ 4.7	103.7	100.0
8月	1.41	1.48	0.88	0.95	2.15	2.18	1.26	1.29	3,503	▲ 4.3	103.8	99.8
9月	1.44	1.51	0.89	0.96	2.19	1.95	1.33	1.26	3,225	▲ 2.3	103.5	99.7
10月	1.51	1.57	0.93	0.98	2.41	2.24	1.43	1.32	3,045	▲ 10.4	103.5	99.7
11月	1.55	1.55	0.95	1.01	2.60	2.51	1.51	1.39	2,827	▲ 11.1	103.5	99.8
12月	1.42	1.61	0.95	1.03	2.27	2.69	1.41	1.45	2,831	▲ 3.3	103.6	99.8
26年 1月	1.66	1.63	0.97	1.04	2.37	2.19	1.47	1.45	2,861	▲ 8.9		
調査機関	鳥取労働局、県統計課、厚生労働省											

	所定外労働時間 (事業所規模30人以上)						
	鳥取県				全国		
	調査産業計			製造業	調査産業計		製造業
	実時間	労働時間 指数	前年比	前年比	実時間	前年比	前年比
時間		%	%	時間	%	%	
23年 12月	8.9	116.8	0.4	4.5	12.7	2.1	3.0
24年 1月	9.5	108.0	8.9	11.1	12.0	1.7	1.2
2月	9.6	109.1	3.0	▲ 0.7	12.3	1.6	2.0
3月	10.1	114.8	4.3	10.2	12.8	4.6	7.9
4月	9.6	109.1	0.9	▲ 6.1	12.7	6.5	16.6
5月	8.8	100.0	5.8	13.4	12.1	6.8	11.3
6月	8.8	100.0	4.2	12.4	12.0	3.1	3.8
7月	9.4	106.8	7.9	2.7	12.0	▲ 0.3	▲ 1.5
8月	8.6	97.7	▲ 4.2	▲ 13.0	11.6	0.5	▲ 2.8
9月	9.3	105.7	▲ 2.8	▲ 10.0	11.8	▲ 2.1	▲ 6.6
10月	9.2	104.5	0.4	▲ 16.3	12.1	▲ 3.0	▲ 8.9
11月	9.4	106.8	▲ 7.1	▲ 9.8	12.2	▲ 2.3	▲ 7.9
12月	10.0	113.6	▲ 2.7	3.9	12.2	▲ 2.2	▲ 8.0
25年 1月	8.6	97.7	▲ 9.5	4.2	11.7	▲ 2.5	▲ 6.7
2月	9.5	108.0	▲ 1.0	2.4	11.9	▲ 3.3	▲ 6.0
3月	10.7	121.6	5.9	9.1	12.5	▲ 2.4	▲ 3.6
4月	10.5	119.3	9.3	14.7	12.7	0.0	▲ 1.2
5月	9.0	102.3	2.3	3.7	12.1	0.0	▲ 0.7
6月	10.0	113.6	13.6	19.1	12.1	0.8	1.3
7月	9.9	112.5	5.3	15.3	12.4	3.3	4.4
8月	9.6	109.1	11.7	20.3	12.0	3.4	7.2
9月	9.5	108.0	2.2	11.0	12.3	4.3	10.3
10月	9.9	112.5	7.7	32.8	12.8	5.8	13.0
11月	10.5	119.3	11.7	32.2	13.0	6.5	15.5
12月	10.9	123.9	9.1	23.9	13.3	5.6	13.3
調査機関	県統計課				厚生労働省		

付録 ～ 鳥取県景気動向指数CI改定値(平成5年～14年)

		景気動向指数											
		鳥取県											
		CI指数(当月値) (平成22年=100)			CI指数(3か月平均値) (平成22年=100)								
		先行指数	一致指数		遅行指数	先行指数	一致指数		遅行指数				
		前月差	前月差	前月差	前月差	前月差	前月差	前月差	前月差	前月差			
5年	1月	116.8	▲0.3	118.7	▲15.1	178.9	2.6	116.7	▲0.1	128.2	▲7.5	178.1	▲1.2
	2月	119.0	2.2	112.1	▲6.6	171.5	▲7.4	117.6	0.9	121.5	▲6.7	175.6	▲2.5
	3月	117.0	▲2.0	114.5	2.4	167.1	▲4.4	117.6	0.0	115.1	▲6.4	172.5	▲3.1
	4月	115.7	▲1.3	112.3	▲2.2	161.8	▲5.3	117.2	▲0.4	113.0	▲2.1	166.8	▲5.7
	5月	119.0	3.3	117.4	5.1	163.3	1.5	117.2	0.0	114.7	1.7	164.1	▲2.7
	6月	118.8	▲0.2	115.3	▲2.1	156.5	▲6.8	117.8	0.6	115.0	0.3	160.5	▲3.6
	7月	116.4	▲2.4	116.5	1.2	160.0	3.5	118.1	0.3	116.4	1.4	159.9	▲0.6
	8月	115.0	▲1.4	103.4	▲13.1	160.4	0.4	116.7	▲1.4	111.7	▲4.7	159.0	▲0.9
	9月	116.5	1.5	108.7	5.3	161.1	0.7	116.0	▲0.7	109.5	▲2.2	160.5	1.5
	10月	121.4	4.9	103.5	▲5.2	157.4	▲3.7	117.6	1.6	105.2	▲4.3	159.6	▲0.9
	11月	119.1	▲2.3	110.2	6.7	153.1	▲4.3	119.0	1.4	107.5	2.3	157.2	▲2.4
	12月	118.6	▲0.5	97.2	▲13.0	155.1	2.0	119.7	0.7	103.6	▲3.9	155.2	▲2.0
6年	1月	118.2	▲0.4	111.0	13.8	152.8	▲2.3	118.6	▲1.1	106.1	2.5	153.7	▲1.5
	2月	118.6	0.4	108.7	▲2.3	154.2	1.4	118.5	▲0.1	105.6	▲0.5	154.0	0.3
	3月	122.8	4.2	114.3	5.6	149.8	▲4.4	119.9	1.4	111.3	5.7	152.3	▲1.7
	4月	125.9	3.1	121.1	6.8	154.6	4.8	122.4	2.5	114.7	3.4	152.9	0.6
	5月	127.8	1.9	115.3	▲5.8	154.3	▲0.3	125.5	3.1	116.9	2.2	152.9	0.0
	6月	127.9	0.1	131.6	16.3	154.9	0.6	127.2	1.7	122.7	5.8	154.6	1.7
	7月	129.5	1.6	122.7	▲8.9	156.1	1.2	128.4	1.2	123.2	0.5	155.1	0.5
	8月	131.3	1.8	146.1	23.4	154.9	▲1.2	129.6	1.2	133.5	10.3	155.3	0.2
	9月	131.3	0.0	130.4	▲15.7	154.3	▲0.6	130.7	1.1	133.1	▲0.4	155.1	▲0.2
	10月	133.9	2.6	126.9	▲3.5	159.5	5.2	132.2	1.5	134.5	1.4	156.2	1.1
	11月	139.0	5.1	127.7	0.8	158.6	▲0.9	134.7	2.5	128.3	▲6.2	157.5	1.3
	12月	136.0	▲3.0	120.3	▲7.4	159.4	0.8	136.3	1.6	125.0	▲3.3	159.2	1.7
7年	1月	138.9	2.9	119.0	▲1.3	165.7	6.3	138.0	1.7	122.3	▲2.7	161.2	2.0
	2月	137.4	▲1.5	125.6	6.6	163.1	▲2.6	137.4	▲0.6	121.6	▲0.7	162.7	1.5
	3月	138.3	0.9	129.7	4.1	157.3	▲5.8	138.2	0.8	124.8	3.2	162.0	▲0.7
	4月	135.7	▲2.6	116.9	▲12.8	151.3	▲6.0	137.1	▲1.1	124.1	▲0.7	157.2	▲4.8
	5月	131.2	▲4.5	108.2	▲8.7	154.3	3.0	135.1	▲2.0	118.3	▲5.8	154.3	▲2.9
	6月	133.2	2.0	115.2	7.0	155.7	1.4	133.4	▲1.7	113.4	▲4.9	153.8	▲0.5
	7月	131.5	▲1.7	108.6	▲6.6	157.6	1.9	132.0	▲1.4	110.7	▲2.7	155.9	2.1
	8月	134.0	2.5	111.6	3.0	156.7	▲0.9	132.9	0.9	111.8	1.1	156.7	0.8
	9月	133.8	▲0.2	112.1	0.5	158.0	1.3	133.1	0.2	110.8	▲1.0	157.4	0.7
	10月	133.3	▲0.5	105.4	▲6.7	151.5	▲6.5	133.7	0.6	109.7	▲1.1	155.4	▲2.0
	11月	130.8	▲2.5	109.9	4.5	152.8	1.3	132.6	▲1.1	109.1	▲0.6	154.1	▲1.3
	12月	133.9	3.1	108.4	▲1.5	150.0	▲2.8	132.7	0.1	107.9	▲1.2	151.4	▲2.7
8年	1月	139.2	5.3	113.9	5.5	145.4	▲4.6	134.6	1.9	110.7	2.8	149.4	▲2.0
	2月	136.8	▲2.4	122.3	8.4	144.4	▲1.0	136.6	2.0	114.9	4.2	146.6	▲2.8
	3月	134.9	▲1.9	119.0	▲3.3	145.9	1.5	137.0	0.4	118.4	3.5	145.2	▲1.4
	4月	138.6	3.7	120.2	1.2	148.5	2.6	136.8	▲0.2	120.5	2.1	146.3	1.1
	5月	140.3	1.7	122.6	2.4	147.9	▲0.6	137.9	1.1	120.6	0.1	147.4	1.1
	6月	139.0	▲1.3	119.5	▲3.1	153.2	5.3	139.3	1.4	120.8	0.2	149.9	2.5
	7月	140.8	1.8	132.7	13.2	153.8	0.6	140.0	0.7	124.9	4.1	151.6	1.7
	8月	143.5	2.7	131.3	▲1.4	153.3	▲0.5	141.1	1.1	127.8	2.9	153.4	1.8
	9月	139.0	▲4.5	145.7	14.4	154.6	1.3	141.1	0.0	136.6	8.8	153.9	0.5
	10月	145.5	6.5	150.8	5.1	159.4	4.8	142.7	1.6	142.6	6.0	155.8	1.9
	11月	144.6	▲0.9	151.0	0.2	156.3	▲3.1	143.0	0.3	149.2	6.6	156.8	1.0
	12月	140.9	▲3.7	157.4	6.4	157.3	1.0	143.7	0.7	153.1	3.9	157.7	0.9
9年	1月	139.8	▲1.1	167.9	10.5	154.3	▲3.0	141.8	▲1.9	158.8	5.7	156.0	▲1.7
	2月	137.3	▲2.5	153.3	▲14.6	156.2	1.9	139.3	▲2.5	159.5	0.7	155.9	▲0.1
	3月	134.2	▲3.1	162.2	8.9	154.0	▲2.2	137.1	▲2.2	161.1	1.6	154.8	▲1.1
	4月	135.8	1.6	148.6	▲13.6	159.4	5.4	135.8	▲1.3	154.7	▲6.4	156.5	1.7
	5月	134.6	▲1.2	158.4	9.8	156.9	▲2.5	134.9	▲0.9	156.4	1.7	156.8	0.3
	6月	129.9	▲4.7	153.2	▲5.2	154.3	▲2.6	133.4	▲1.5	153.4	▲3.0	156.9	0.1
	7月	130.9	1.0	155.4	2.2	152.3	▲2.0	131.8	▲1.6	155.7	2.3	154.5	▲2.4
	8月	128.5	▲2.4	149.0	▲6.4	154.3	2.0	129.8	▲2.0	152.5	▲3.2	153.6	▲0.9
	9月	129.4	0.9	163.6	14.6	148.0	▲6.3	129.6	▲0.2	156.0	3.5	151.5	▲2.1
	10月	126.6	▲2.8	156.9	▲6.7	153.0	5.0	128.2	▲1.4	156.5	0.5	151.8	0.3
	11月	131.8	5.2	152.0	▲4.9	150.5	▲2.5	129.3	1.1	157.5	1.0	150.5	▲1.3
	12月	125.7	▲6.1	164.4	12.4	150.2	▲0.3	128.0	▲1.3	157.8	0.3	151.2	0.7
調査機関		県統計課											

		景気動向指数											
		鳥取県											
		CI指数(当月値) (平成22年=100)			CI指数(3か月平均値) (平成22年=100)								
		先行指数	一致指数		遅行指数	先行指数	一致指数		遅行指数				
		前月差	前月差	前月差	前月差	前月差	前月差	前月差	前月差	前月差			
10年	1月	122.1	▲3.6	155.3	▲9.1	147.7	▲2.5	126.5	▲1.5	157.2	▲0.6	149.5	▲1.7
	2月	116.6	▲5.5	140.3	▲15.0	148.2	0.5	121.5	▲5.0	153.3	▲3.9	148.7	▲0.8
	3月	111.9	▲4.7	115.5	▲24.8	150.6	2.4	116.9	▲4.6	137.0	▲16.3	148.8	0.1
	4月	112.4	0.5	121.7	6.2	144.4	▲6.2	113.6	▲3.3	125.8	▲11.2	147.7	▲1.1
	5月	113.8	1.4	116.9	▲4.8	147.0	2.6	112.7	▲0.9	118.0	▲7.8	147.3	▲0.4
	6月	111.4	▲2.4	114.6	▲2.3	139.4	▲7.6	112.5	▲0.2	117.7	▲0.3	143.6	▲3.7
	7月	111.0	▲0.4	114.0	▲0.6	139.7	0.3	112.1	▲0.4	115.2	▲2.5	142.0	▲1.6
	8月	105.8	▲5.2	103.1	▲10.9	137.6	▲2.1	109.4	▲2.7	110.6	▲4.6	138.9	▲3.1
	9月	108.7	2.9	107.3	4.2	135.0	▲2.6	108.5	▲0.9	108.1	▲2.5	137.4	▲1.5
	10月	102.0	▲6.7	103.4	▲3.9	135.5	0.5	105.5	▲3.0	104.6	▲3.5	136.0	▲1.4
	11月	94.8	▲7.2	108.3	4.9	140.8	5.3	101.8	▲3.7	106.3	1.7	137.1	1.1
	12月	100.2	5.4	110.5	2.2	137.0	▲3.8	99.0	▲2.8	107.4	1.1	137.8	0.7
11年	1月	100.6	0.4	97.7	▲12.8	130.6	▲6.4	98.5	▲0.5	105.5	▲1.9	136.1	▲1.7
	2月	99.8	▲0.8	106.7	9.0	130.0	▲0.6	100.2	1.7	105.0	▲0.5	132.5	▲3.6
	3月	106.1	6.3	118.7	12.0	125.3	▲4.7	102.2	2.0	107.7	2.7	128.6	▲3.9
	4月	106.5	0.4	114.6	▲4.1	128.7	3.4	104.1	1.9	113.3	5.6	128.0	▲0.6
	5月	104.5	▲2.0	111.6	▲3.0	122.2	▲6.5	105.7	1.6	115.0	1.7	125.4	▲2.6
	6月	111.4	6.9	115.9	4.3	124.5	2.3	107.5	1.8	114.0	▲1.0	125.1	▲0.3
	7月	107.6	▲3.8	117.4	1.5	121.8	▲2.7	107.8	0.3	115.0	1.0	122.8	▲2.3
	8月	108.9	1.3	130.1	12.7	124.0	2.2	109.3	1.5	121.1	6.1	123.4	0.6
	9月	103.8	▲5.1	122.0	▲8.1	123.4	▲0.6	106.8	▲2.5	123.2	2.1	123.1	▲0.3
	10月	107.7	3.9	118.2	▲3.8	121.0	▲2.4	106.8	0.0	123.4	0.2	122.8	▲0.3
	11月	122.1	14.4	132.8	14.6	120.8	▲0.2	111.2	4.4	124.3	0.9	121.7	▲1.1
	12月	119.6	▲2.5	134.6	1.8	116.6	▲4.2	116.5	5.3	128.5	4.2	119.5	▲2.2
12年	1月	123.9	4.3	133.2	▲1.4	118.7	2.1	121.9	5.4	133.5	5.0	118.7	▲0.8
	2月	122.4	▲1.5	140.5	7.3	118.5	▲0.2	122.0	0.1	136.1	2.6	117.9	▲0.8
	3月	125.2	2.8	135.1	▲5.4	118.8	0.3	123.8	1.8	136.3	0.2	118.7	0.8
	4月	121.4	▲3.8	136.6	1.5	120.6	1.8	123.0	▲0.8	137.4	1.1	119.3	0.6
	5月	126.3	4.9	135.7	▲0.9	118.2	▲2.4	124.3	1.3	135.8	▲1.6	119.2	▲0.1
	6月	127.1	0.8	128.2	▲7.5	118.0	▲0.2	124.9	0.6	133.5	▲2.3	118.9	▲0.3
	7月												

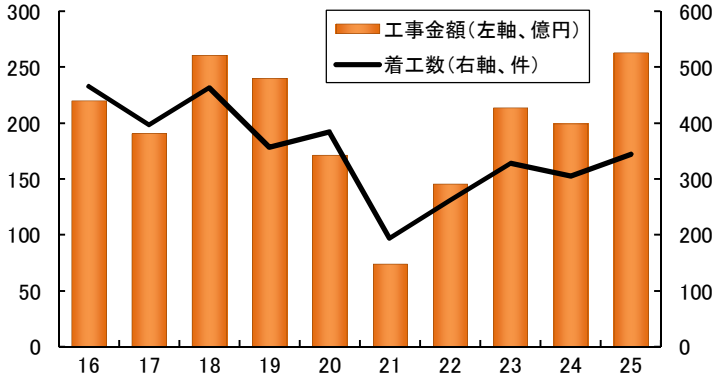
付録～鳥取県景気動向指数CI改定値(平成15年～23年)

	景気動向指数											
	鳥取県											
	CI指数(当月値) (平成22年=100)						CI指数(3か月平均値) (平成22年=100)					
	先行指数		一致指数		遅行指数		先行指数		一致指数		遅行指数	
	前月差		前月差		前月差		前月差		前月差		前月差	
15年 1月	123.8	▲5.1	114.7	▲18.3	98.8	▲2.5	121.2	▲0.1	101.3	▲5.1	97.0	▲0.6
2月	129.4	▲5.6	112.2	▲2.5	104.3	▲5.5	124.0	▲2.8	107.8	▲6.5	99.8	▲2.8
3月	128.3	▲1.1	103.8	▲8.4	111.2	▲6.9	127.2	▲3.2	110.2	▲2.4	104.8	▲5.0
4月	123.4	▲4.9	104.4	▲0.6	111.0	▲0.2	127.0	▲0.2	106.8	▲3.4	108.8	▲4.0
5月	122.1	▲1.3	100.7	▲3.7	111.6	▲0.6	124.6	▲2.4	103.0	▲3.8	111.3	▲2.5
6月	127.7	▲5.6	106.4	▲5.7	108.8	▲2.8	124.4	▲0.2	103.8	▲0.8	110.5	▲0.8
7月	131.1	▲3.4	111.8	▲5.4	112.0	▲3.2	127.0	▲2.6	106.3	▲2.5	110.8	▲0.3
8月	133.2	▲2.1	108.1	▲3.7	111.0	▲1.0	130.7	▲3.7	108.8	▲2.5	110.6	▲0.2
9月	130.7	▲2.5	118.8	▲10.7	109.3	▲1.7	131.7	▲1.0	112.9	▲4.1	110.8	▲0.2
10月	129.7	▲1.0	125.6	▲6.8	111.0	▲1.7	131.2	▲0.5	117.5	▲4.6	110.4	▲0.4
11月	129.1	▲0.6	121.3	▲4.3	112.8	▲1.8	129.8	▲1.4	121.9	▲4.4	111.0	▲0.6
12月	130.8	▲1.7	129.2	▲7.9	114.1	▲1.3	129.9	▲0.1	125.4	▲3.5	112.6	▲1.6
16年 1月	134.3	▲3.5	139.3	▲10.1	112.8	▲1.3	131.4	▲1.5	129.9	▲4.5	113.2	▲0.6
2月	133.0	▲1.3	139.1	▲0.2	112.9	▲0.1	132.7	▲1.3	135.9	▲6.0	113.3	▲0.1
3月	133.6	▲0.6	149.9	▲10.8	113.4	▲0.5	133.6	▲0.9	142.8	▲6.9	113.0	▲0.3
4月	131.2	▲2.4	157.9	▲8.0	114.2	▲0.8	132.6	▲1.0	149.0	▲6.2	113.5	▲0.5
5月	130.5	▲0.7	149.1	▲8.8	114.2	▲0.0	131.8	▲0.8	152.3	▲3.3	113.9	▲0.4
6月	137.4	▲6.9	164.4	▲15.3	117.6	▲3.4	133.0	▲1.2	157.1	▲4.8	115.3	▲1.4
7月	129.1	▲8.3	156.8	▲7.6	115.9	▲1.7	132.3	▲0.7	156.8	▲0.3	115.9	▲0.6
8月	126.6	▲2.5	154.6	▲2.2	117.5	▲1.6	131.0	▲1.3	158.6	▲1.8	117.0	▲1.1
9月	133.0	▲6.4	147.5	▲7.1	120.6	▲3.1	129.6	▲1.4	153.0	▲5.6	118.0	▲1.0
10月	128.1	▲4.9	142.8	▲4.7	122.3	▲1.7	129.2	▲0.4	148.3	▲4.7	120.1	▲2.1
11月	129.6	▲1.5	161.9	▲19.1	125.7	▲3.4	130.2	▲1.0	150.7	▲2.4	122.9	▲2.8
12月	127.8	▲1.8	177.3	▲15.4	125.1	▲0.6	132.5	▲1.7	160.7	▲10.0	124.4	▲1.5
17年 1月	120.8	▲7.0	166.3	▲11.0	125.7	▲0.6	126.1	▲2.4	168.5	▲7.8	125.5	▲1.1
2月	117.5	▲3.3	145.9	▲20.4	122.8	▲2.9	122.0	▲4.1	163.2	▲5.3	124.5	▲1.0
3月	118.9	▲1.4	144.9	▲1.0	120.6	▲2.2	119.1	▲2.9	152.4	▲10.8	123.0	▲1.5
4月	112.5	▲6.4	146.3	▲1.4	114.2	▲6.4	116.3	▲2.8	145.7	▲6.7	119.2	▲3.8
5月	112.4	▲0.1	134.5	▲11.8	117.3	▲3.1	114.6	▲1.7	141.9	▲3.8	117.4	▲1.8
6月	114.5	▲2.1	141.2	▲6.7	114.5	▲2.8	113.1	▲1.5	140.7	▲1.2	115.3	▲2.1
7月	116.6	▲2.1	123.7	▲17.5	114.1	▲0.4	114.5	▲1.4	133.1	▲7.6	115.3	▲0.0
8月	116.5	▲0.1	143.1	▲19.4	114.5	▲0.4	115.9	▲1.4	136.0	▲2.9	114.4	▲0.9
9月	114.7	▲1.8	136.1	▲7.0	115.9	▲1.4	115.9	▲0.0	134.3	▲1.7	114.8	▲0.4
10月	118.2	▲3.5	147.4	▲11.3	118.4	▲2.5	116.5	▲0.6	142.2	▲7.9	116.3	▲1.5
11月	117.4	▲0.8	145.9	▲1.5	119.6	▲1.2	116.8	▲0.3	143.1	▲0.9	118.0	▲1.7
12月	120.8	▲3.4	151.0	▲5.1	120.3	▲0.7	118.8	▲2.0	148.1	▲5.0	119.4	▲1.4
18年 1月	118.2	▲2.6	154.4	▲3.4	124.2	▲3.9	118.8	▲0.0	150.4	▲2.3	121.4	▲2.0
2月	119.1	▲0.9	165.3	▲10.9	123.5	▲0.7	119.4	▲0.6	156.9	▲6.5	122.7	▲1.3
3月	120.4	▲1.3	152.1	▲13.2	124.6	▲1.1	119.2	▲0.2	157.3	▲0.4	124.1	▲1.4
4月	123.8	▲3.4	145.8	▲6.3	125.9	▲1.3	121.1	▲1.9	154.4	▲2.9	124.7	▲0.6
5月	122.1	▲1.7	156.7	▲10.9	130.3	▲4.4	122.1	▲1.0	151.5	▲2.9	126.9	▲2.2
6月	118.6	▲3.5	144.1	▲12.6	132.0	▲1.7	121.5	▲0.6	148.9	▲2.6	129.4	▲2.5
7月	121.1	▲2.5	144.6	▲0.5	132.9	▲0.9	120.6	▲0.9	148.5	▲0.4	131.7	▲2.3
8月	115.3	▲5.8	141.6	▲3.0	136.5	▲3.6	118.3	▲2.3	143.4	▲5.1	133.8	▲2.1
9月	111.6	▲3.7	132.3	▲9.3	134.5	▲2.0	116.0	▲2.3	139.5	▲3.9	134.6	▲0.8
10月	107.3	▲4.3	137.5	▲5.2	133.0	▲1.5	111.4	▲4.6	137.1	▲2.4	134.7	▲0.1
11月	109.2	▲1.9	139.4	▲1.9	134.4	▲1.4	109.4	▲2.0	136.4	▲0.7	134.0	▲0.7
12月	109.3	▲0.1	135.2	▲4.2	136.1	▲1.7	108.6	▲0.8	137.4	▲1.0	134.5	▲0.5
19年 1月	107.9	▲1.4	124.5	▲10.7	127.6	▲8.5	108.8	▲0.2	133.0	▲4.4	132.7	▲1.8
2月	107.6	▲0.3	127.5	▲3.0	129.0	▲1.4	108.3	▲0.5	129.1	▲3.9	130.9	▲1.8
3月	106.3	▲1.3	115.6	▲11.9	130.7	▲1.7	107.3	▲1.0	122.5	▲6.6	129.1	▲1.8
4月	105.8	▲0.5	101.9	▲13.7	134.9	▲4.2	106.6	▲0.7	115.0	▲7.5	131.5	▲2.4
5月	107.0	▲1.2	122.7	▲20.8	126.6	▲8.3	106.4	▲0.2	113.4	▲1.6	130.7	▲0.8
6月	102.9	▲4.1	123.6	▲0.9	127.7	▲1.1	105.2	▲1.2	116.1	▲2.7	129.7	▲1.0
7月	99.5	▲3.4	118.9	▲4.7	125.6	▲2.1	103.1	▲2.1	121.7	▲5.6	126.6	▲3.1
8月	101.0	▲1.5	107.5	▲11.4	126.1	▲0.5	101.1	▲2.0	116.7	▲5.0	126.5	▲0.1
9月	99.8	▲1.2	95.8	▲11.7	128.5	▲2.4	100.1	▲1.0	107.4	▲9.3	126.7	▲0.2
10月	100.6	▲0.8	105.7	▲9.9	123.3	▲5.2	100.5	▲0.4	103.0	▲4.4	126.0	▲0.7
11月	97.1	▲3.5	106.8	▲1.1	122.4	▲8.9	99.2	▲1.3	102.8	▲0.2	124.7	▲1.3
12月	97.2	▲0.1	103.6	▲3.2	126.1	▲3.7	98.3	▲0.9	105.4	▲2.6	123.9	▲0.8
調査機関	県統計課											

	景気動向指数											
	鳥取県											
	CI指数(当月値) (平成22年=100)						CI指数(3か月平均値) (平成22年=100)					
	先行指数		一致指数		遅行指数		先行指数		一致指数		遅行指数	
	前月差		前月差		前月差		前月差		前月差		前月差	
20年 1月	96.6	▲0.6	104.6	▲1.0	126.8	▲0.7	97.0	▲1.3	105.0	▲0.4	125.1	▲1.2
2月	98.7	▲2.1	103.3	▲1.3	121.2	▲5.6	97.5	▲0.5	103.8	▲1.2	124.7	▲0.4
3月	100.0	▲1.3	101.8	▲1.5	124.2	▲3.0	98.4	▲0.9	103.2	▲0.6	124.1	▲0.6
4月	96.7	▲3.3	96.7	▲5.1	119.1	▲5.1	98.5	▲0.1	100.6	▲2.6	121.5	▲2.6
5月	95.0	▲1.7	99.8	▲3.1	119.9	▲0.8	97.2	▲1.3	99.4	▲1.2	121.1	▲0.4
6月	93.1	▲1.9	96.8	▲3.0	121.9	▲2.0	94.9	▲2.3	97.8	▲1.6	120.3	▲0.8
7月	94.4	▲1.3	96.7	▲0.1	128.9	▲7.0	94.2	▲0.7	97.8	▲0.0	123.6	▲3.3
8月	97.0	▲2.6	89.7	▲7.0	123.8	▲5.1	94.8	▲0.6	94.4	▲3.4	124.9	▲1.3
9月	93.6	▲3.4	93.7	▲4.0	123.7	▲0.1	95.0	▲0.2	93.4	▲1.0	125.5	▲0.6
10月	92.4	▲1.2	87.6	▲6.1	118.8	▲4.9	94.3	▲0.7	90.3	▲3.1	122.1	▲3.4
11月	84.6	▲7.8	75.5	▲12.1	115.5	▲3.3	90.2	▲4.1	85.6	▲4.7	119.3	▲2.8
12月	74.6	▲10.0	69.0	▲6.5	115.3	▲0.2	83.9	▲6.3	77.4	▲8.2	116.5	▲2.8
21年 1月	67.9	▲6.7	60.7	▲8.3	107.2	▲8.1	75.7	▲8.2	68.4	▲9.0	112.7	▲3.8
2月	64.8	▲3.1	50.0	▲10.7	102.5	▲4.7	69.1	▲6.6	59.9	▲8.5	108.3	▲4.4
3月	62.8	▲2.0	50.4	▲0.4	98.2	▲4.3	65.2	▲3.9	53.7	▲6.2	102.6	▲5.7
4月	67.5	▲4.7	62.5	▲12.1	97.7	▲0.5	65.0	▲0.2	54.3	▲0.6	99.5	▲3.1
5月	70.1	▲2.6	56.7	▲5.8	98.1	▲0.4	66.8	▲1.8	56.5	▲2.2	98.0	▲1.5
6月	72.1	▲2.0	63.9	▲7.2	100.5	▲2.4	69.9	▲3.1	61.0	▲4.5	98.8	▲0.8
7月	76.8	▲4.7	64.7	▲0.8	96.2	▲4.3	73.0	▲3.1	61.8	▲0.8	98.3	▲0.5
8月	74.8	▲2.0	67.3	▲2.6	98.4	▲2.2	74.6	▲1.6	65.3	▲3.5	98.4	▲0.1
9月	80.3	▲5.5	67.5	▲0.2	99.1	▲0.7	77.3	▲2.7	66.5	▲1.2	97.9	▲0.5
10月	85.8	▲5.5	72.4	▲4.9	99.5	▲0.4	80.3	▲3.0	69.1	▲2.6	99.0	▲1.1
11月	82.6	▲3.2	72.5	▲0.1	101.8	▲2.3	82.9	▲2.6	70.8	▲1.7	100.1	▲1.1
12月	89.4	▲6.8	71.6	▲0.9	99.8	▲2.0	85.9	▲3.0	72.2	▲1.4	100.4	▲0.3
22年 1月	95.9	▲6.5	80.0	▲8.4	103.5	▲3.7	89.3	▲3.4	74.7	▲2.5	101.7	▲1.3
2月	98.4	▲2.5	79.3	▲0.7	105.9	▲2.4	94.6	▲5.3	77.0	▲2.3	103.1	▲1.4
3月	101.5	▲3.1	94.2	▲14.9	105.3	▲0.6	98.6	▲4.0	84.5	▲7.5	104.9	▲1.8
4月	104.7	▲3.2	100.3	▲6.1	101.5	▲3.8	101.5	▲2.9	91.3	▲6.8	104.2	▲0.7
5月	100.1	▲4.6	108.3	▲8.0	103.5	▲2.0	102.1	▲0.6	100.9	▲9.6	103.4	▲0.8
6月	100.9	▲0.8	114.9	▲6.5	101.4	▲2.1	101.9	▲0.2	107.8	▲6.9	102.1	▲1.3
7月	102.5	▲1.6	105.3	▲9.5	99.3	▲2.1	101.2	▲0.7	109.5	▲1.7	101.4	▲0.7
8月	98.7	▲3.8	111.1	▲5.8	98.1	▲1.2	100.7	▲0.5	110.4	▲0.9	99.6	▲1.8
9月	97.8	▲0.9	99.8	▲11.3	96.1	▲2						

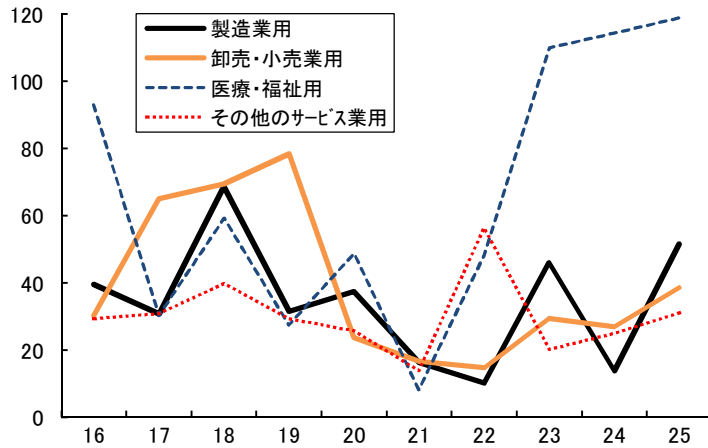
今月の指標 用途別着工建築物工事金額・着工数

【図1】着工建築物工事金額・着工数の推移(億円・件、鳥取県)

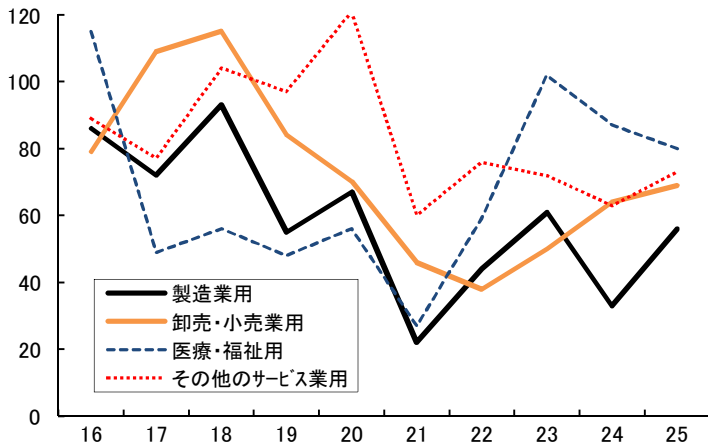


【出所】国土交通省「建築統計年報」(以下、同様)。

【図2】用途別着工建築物工事金額の推移(億円、鳥取県)



【図3】用途別着工建築物着工数の推移(件、鳥取県)



この欄は、本誌で紹介している指標を中心に、さまざまな角度から統計データに光を当て、県経済動向の背景や深層を読み解いていくことをねらいとしています。

業務用建築物への投資が復調の兆しを見せている。国土交通省によると、鳥取県内の工場、事務所、店舗などの着工金額は、平成25年に263億円と前年比31.6%増加。着工件数も前年より12.8%多い344件で、足元で企業等は投資意欲を取り戻しつつある(表1参照)。

着工金額はリーマンショックの影響を受けた平成21年に激減した後は回復傾向に転じ、平成25年は過去10年で最も高い水準となった。この動きを牽引したのは医療・福祉分野だ。産業別の動向を見ると、医療・福祉用の建築物は平成23年に急激に伸び、その後も高水準を保っている(図2参照)。

「サ高住」や病院建替の寄与が大消費増税などで先行きは不透明

背景の1つとして考えられるのは、平成23年の法改正で創設された「サービス付き高齢者向け住宅(サ高住)制度」だ。この制度は、特別養護老人ホームなどの施設で入居待ちの高齢者が増加する中、住み慣れた地域での在宅介護の受け皿として導入された賃貸住宅制度。整備費用への補助のほか税制、融資面での手厚い支援が後押しして、サ高住は各地で建設が急速に進んでいる。

もう1つは大規模な病院の多くが建替期を迎えていること。施設の耐震化や急性期・高度医療への対応などの必要性も加わり、投資規模が拡大したと見られる。実際、平成24年、25年において医療・福祉用の着工件数が減少しているにもかかわらず(図3参照)、着工金額が伸びたのは病院における大型投資が寄与している。

そのほかの産業でも先送り案件の顕在化などから徐々に上向いており、投資回復の裾野が広がっているように見えるが、先行きはかなり不透明。4月からの消費税率の引き上げをはじめ、原材料や燃料コストの上昇や人手不足などマイナス材料が多いためだ。これらの要素が業績に与える影響の深さや長さが今後の投資判断を左右しそうだ。

私はこう見る



社会福祉法人こうほうえん
理事長
廣江 研 氏

平成23年の「高齢者住まい法」の改正を契機として低コストで開業できる小規模デイサービスの導入が急増している。建設・改修費の補助も追い風となって、「サービス付き高齢者向け住宅」を中心に建設投資が活発に行われている。

ただ、「介護＝成長産業」とのイメージから、異業種からの安易な参入も目立ち、近年新設された施設では提供されるサービスの質のばらつきが大きい。長期的には高齢者の人口も減少していくため、供給過剰となって介護分野での投資はいずれ下火になるだろう。

当法人でもこれまで積極的に投資してきたが、今後は県内では基本的に現状の体制を維持しながら質の充実を図る路線に転換していく予定だ。